

2019年度

(2019年4月1日から)
(2020年3月31日まで)

第9期事業報告書

目 次

I	2019年度事業の概要	1
1.	消費者啓発・情報提供活動	1
2.	学術振興事業	2
3.	調査・研究活動	2
II	2019年度事業別活動状況	3
I	消費者啓発・情報提供活動	3
1.	生活設計・生活保障に関する教育活動	3
(1)	中学校向け活動	3
(2)	高等学校向け活動	4
(3)	大学向け活動	4
(4)	社会人向け活動	5
(5)	教員向け活動	6
2.	消費者団体等との連携・交流活動	7
(1)	消費生活相談員等への情報提供	7
(2)	消費者団体及び各種団体等との交流・連携	8
3.	情報提供活動	9
(1)	ホームページ	9
(2)	各種小冊子による情報提供	10
(3)	相談対応活動	11
(4)	広報活動	12
(5)	「各社個人保険商品一覧」の作成	13
II	学術振興事業	14
1.	保険研究の活性化に向けた取組み	14
(1)	研究会の運営	14
(2)	研究者への支援	16
2.	学術交流の促進に向けた取組み	16
(1)	保険学セミナー・保険学セミナー懇談会<東京、大阪>	16
(2)	学術振興委員会	17
(3)	講演会	17
3.	情報提供活動	17
(1)	生命保険論集	17
(2)	生命保険判例集	17
(3)	保険事例研究会レポート	18
(4)	WEB版「生命保険用語英和・和英辞典」のメンテナンス	18
4.	関連諸学会との連携	18
(1)	生命保険経営学会との連携	18

(2) 日本保険学会との連携	18
----------------	----

Ⅲ 調査・研究活動	19
------------------	----

1. 調査活動	19
(1) 時系列調査	19
(2) その他調査	20
2. 研究機能の強化	21

Ⅳ 諸会議開催状況	22
------------------	----

資 料 編

1. 第57回中学生作文コンクール都道府県別応募状況・入賞者数一覧	26
2. 生命保険実学講座開催状況一覧	27
3. 生命保険学習会開催状況一覧	38
4. 相談員勉強会開催状況一覧	41
5. 相談内容別件数（一般相談）	43
6. 新聞・雑誌・テレビからの取材対応	44
7. 研究会・セミナーの開催状況	46
8. 研究助成者・研究テーマ一覧	50
9. 生命保険論集の掲載状況	51

I 2019年度事業の概要

少子高齢化の急速な進展により我が国の高齢化率は高水準に達し、労働力人口の減少や社会保障給付費の増加等を背景とした社会保障制度の持続可能性が国民的課題として議論されている。それに伴い、消費者一人ひとりが主体的に生活設計を行い、自助努力によって生活保障の準備を行うことの重要性が高まっており、そのための適切な教育・啓蒙活動や情報提供がより一層求められている。

このような状況を踏まえ、2019年度は、消費者啓発・情報提供活動においては、引き続き生活設計・生活保障教育に軸足を置いた活動に注力し、中学生から社会人までのそれぞれのセグメントに対応したより実践的な教育・啓発に取り組むとともに、ホームページや小冊子等を通じた適切な情報提供に努めた。学術振興事業においては、研究会運営や研究助成等の研究者への支援を通じて、生命保険に関する研究の活性化に注力するとともに、引き続き保険学セミナー等の開催・運営による学术交流の促進に取り組んだ。調査・研究活動においては、第15回となる「生活保障に関する調査」を実施した。また、2020年度に実施する「ライフマネジメントに関する高齢者の意識調査」の企画案を策定した。

1. 消費者啓発・情報提供活動 [公益目的事業1、一部共益事業]

<2019年度基本方針>

- (1) 「中学生作文コンクール」において、2018年度は二期連続の最多応募作品数となる34,870編[2017年度34,394編]となった。中学生向け授業の活用や、周辺団体と連携した広報活動を通じ、さらなる普及・浸透を図る。
- (2) 生命保険実学講座において、2018年度は二期連続の最多実施回数となる641回を見込んでいる。新学習指導要領が中学校においては2021年、高校においては2022年に実施されることを視野に入れ、教員対象夏季セミナー等を通じて家庭科教員、社会科・公民科教員との接点を増やし、生活設計・生活保障教育の充実に取り組む。

- 第57回「中学生作文コンクール」において、マスコミへの働きかけや中学生向け生命保険実学講座の活用（全国で21校・46回開催・受講者数1,810名）、生命保険協会地方事務局長との連携による地元中学校への訪問等により、全国の中学校1,106校から32,427編（2018年度第56回：応募校数1,129校・応募作品数34,870編）の応募があった。応募作品数に関しては三期連続で3万編を超える応募となり、これまでの応募作品数の総数は通算で100万編を超えた。
- 大学、短大、専門学校、高等学校、中学校の学生・生徒に、「生活設計・生活保障」に関する基礎知識を学ぶ機会を提供することを目的に、教員の協力を得て講義時間の一部を利用して、当センター職員が講師となって実施する「生命保険実学講座」においては、全国各地にて610回（2018年度：645回）実施した。
- 新学習指導要領の実施を見据え、高等学校家庭科・公民科教員と懇談会にて意見交換を行い、高等学校家庭科・公民科向けに新たな副教材を作成した（2020年4月に当センターホームページにて公開）。

	生命保険 実学講座	生命保険 学習会	相談員勉強会	ホームページ アクセス件数	消費者向け 小冊子頒布部数
2017年度	541回	192回	81回	273万件	23万部
2018年度	645回	154回	77回	268万件(推計)	20万部
2019年度	610回	146回	77回	479万件	18万部

*新型コロナウイルス感染症の影響により、生命保険実学講座52回、生命保険学習会5回、相談員勉強会1回、その他教員対象勉強会1回の合計59回の講座が中止となった。

2. 学術振興事業 [公益目的事業2、一部共益事業]

<2019年度基本方針>

- (1) 「人生100年時代」をテーマに新研究会を発足させ、東京・大阪/京都において開催する。また、既存の各種研究会を含めて若手研究者の参加に積極的に取り組み、保険研究者の裾野の拡大及び生命保険に関する研究の活性化を推進する。
- (2) 各種研究会に加え、保険学セミナー、海外の有識者による講演会及び研究助成者の優秀論文表彰式等の場を通じ、産学の接点をより充実させ、学術交流・学際交流の促進に取り組む。

- 若手研究者の参加推進を図りながら、人生100年時代におけるライフマネジメント研究会を含む各種研究会を運営するとともに、若手研究者への研究支援として過去最大の15件(2018年度:9件)の研究助成を実施するなど、保険研究者の裾野の拡大及び生命保険に関する研究の活性化に注力した。
- 学術交流の促進については、引き続き保険学セミナー及び同懇談会を実施した。

3. 調査・研究活動 [公益目的事業3]

<2019年度基本方針>

「生活保障に関する調査」(第15回)を実施し、9月に速報版、12月に報告書を発行する。

- 個々人の生活保障意識や生命保険の加入状況をはじめとした生活保障の準備状況等を3年毎に調査する「生活保障に関する調査」を4~6月に調査実施し、9月にプレスリリースとともに速報版、12月に詳細版である報告書を発行した。
- 人生100年時代におけるライフマネジメント研究会における研究に資するべく、高齢者の生活実態や意識等を把握する「ライフマネジメントに関する高齢者の意識調査」の実施準備を行った。7月から調査項目等の検討を進め、2020年度実施に向けて調査質問票を策定した。

※共益事業…公益目的事業(不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するもの)以外の事業

Ⅱ 2019年度事業別活動状況

I 消費者啓発・情報提供活動

〔公益目的事業1、一部共益事業〕

1. 生活設計・生活保障に関する教育活動

(1) 中学校向け活動

① 中学生向け生命保険実学講座

- 「生活設計・生活保障」に関する実践的教育の機会として、中学校新学習指導要領の内容を踏まえ、中学生作文コンクールの生徒用ワークシートを活用し、アクティブ・ラーニングの要素を取り入れた中学生向け授業を展開した。全国で21校・46回（うち国語科18回、家庭科10回、社会科4回、その他総合学習14回）開催、受講者数1,810名。

② 「中学生作文コンクール」の実施

- 「わたしたちのくらしと生命保険」を課題に第57回中学生作文コンクールを実施し、全国の中学生に生命保険制度の役割や意義を考える機会を提供した（後援：文部科学省・金融庁・全日本中学校長会、協賛：生命保険協会）。

- 5月中旬に応募要項を全国の中学校に発送し、9月6日に応募を締め切り、全国の中学校1,106校から32,427編の応募があった。応募作品数に関しては三期連続で3万編を超える応募となり、これまでの通算応募総数は100万編を超えた（103万編）。応募締切後、2次の審査を経て、10月1日に開催された最終審査委員会において、文部科学大臣賞1名、全日本中学校長会賞1名、生命保険文化センター賞1名、優秀賞5名の全国賞入賞者8名を決定した。



- 全国賞入賞者8名とその保護者及び指導教員を招待し、文部科学省、全日本中学校長会の代表者をはじめ関係各方面の来賓の出席を得て、11月15日東京にて表彰式を開催した。また、都道府県ごとの都道府県別賞については、1等40名、2等144名、3等150名、佳作701名を選出し、入賞者の該当中学校に表彰を依頼した。

- 全国賞入賞作品8編を掲載した作品集を2019年10月に作成し、生命保険各社に有償斡旋した結果、2,220部の申込みがあった。また、表彰式の模様や来賓の挨拶及び全国賞入賞作品8編などを掲載した作品集を2020年2月に作成した。

〔中学生作文コンクール 応募状況〕

	応募校数		応募作品数	
		前年度比		前年度比
2017年度(第55回)	1,150校(11.1%)	119%	34,394編(1.03%)	125%
2018年度(第56回)	1,129校(11.0%)	98%	34,870編(1.07%)	101%
2019年度(第57回)	1,106校(10.8%)	98%	32,427編(1.01%)	93%

* 応募校数の()内は全国中学校数比、応募作品数の()内は全国中学校生徒数比。

* 都道府県別応募状況等は、後掲資料編26ページ参照。

(2) 高等学校向け活動

① 高校生向け生命保険実学講座

- 家庭科向けには「リスク管理など不測の事態の対応」「年金や保険を含め経済計画の重要性」といった学習指導要領の内容を踏まえ、学校教育用副教材を活用した講座を開催した。また、家庭科を中心とした講座に加えて、新学習指導要領の内容を踏まえた公民科向けの講座や学年単位を対象とした総合学習の時間等に講座を実施した（全国で128校・391回、うち家庭科257回、公民科33回、その他総合学習101回・受講者数18,587名）。

(3) 大学向け活動

① 大学生向け生命保険実学講座

- 大学生向け冊子「生活設計とリスク管理」を活用した講座を全国で開催。大学では126回開催・受講者数9,300名、短期大学では26回開催・受講者数1,295名、専門学校では21回開催・受講者数634名。

② 金融関連団体による「大学における金融リテラシー連携講座」への参画

- 金融広報中央委員会にて運営を行っている「金融経済教育推進会議」の構成団体による連携講座において、「リスクに備える」をテーマとして、10大学に講師派遣を行った。また、数コマの講座をセットにしたミニ連携講座にも参画し、4大学に講師派遣を行った。

<生命保険実学講座合計実績>

- 生命保険実学講座は、大学、短期大学、専門学校、高等学校、中学校の学生・生徒に、「生活設計・生活保障」に関する基礎知識を学ぶ機会を提供することを目的に、教員の協力を得て講義時間の一部を利用して、当センター職員が講師となって実施した（75大学・21短期大学・20専門学校・128高等学校・21中学校、計265校にて610回開催、受講者数31,626名）。

[開催回数・受講者数]

	開催回数		受講者数	
		前年度比		前年度比
2017年度	541回	129%	31,990名	128%
2018年度	645回	119%	35,401名	111%
2019年度	610回	95%	31,626名	89%

* 生命保険実学講座の開催状況は、後掲資料編27～37ページ参照。

*2019年度の開催回数は、生命保険協会地方事務局長へ講師業務を委託した21回分（8ページ「③生命保険協会地方事務室との連携」にて記載）を含む。

(4) 社会人向け活動

① 生命保険学習会の実施

- 全国各地の消費者行政機関・消費者団体等が主催する消費者向け、企業・官公庁等が主催する従業員・職員向けの学習会に、「生活設計・生活保障」に関する正しい知識、各年代層のニーズに適したより効果的な情報の提供を目的に、当センター職員を講師として積極的に派遣した（全国で146回開催・受講者数6,670名）。

[開催回数・受講者数]

	開催回数		受講者数	
		前年度比		前年度比
2017年度	192回	121%	6,772名	112%
2018年度	154回	80%	9,279名	137%
2019年度	146回	95%	6,670名	72%

*2019年度の開催回数は、生命保険協会地方事務局長へ講師業務を委託した5回分（8ページ「③生命保険協会地方事務室との連携」にて記載）を含む。

[学習会種類別の開催回数]

	消費者向け	従業員・職員向け	合計
2017年度	103回	89回	192回
2018年度	69回	85回	154回
2019年度	50回	96回	146回

* 生命保険学習会の開催状況は、後掲資料編38～40ページ参照。

② 若年社会人に対する教育

- 若年社会人向けの「生活設計・生活保障」教育の一環として、専門高校（農業・工業・商業高校等）等の主に卒業を控えた生徒や保健所・保健センターを通じた子育て世代を対象に「ほけんのキホン for Beginners」の無償配布に注力した。

[提供部数]

提供先	提供部数
専門高校等の主に卒業を控えた生徒	89,921部（99,964部）
子育て世代	10,000部（15,000部）
教育委員会等を通じた成人式	0部（9,930部）
合計*	99,921部（124,894部）

（ ）内は2018年度

* 2019年度の印刷部数は10万部（2018年度は12.5万部）。

- 「ほけんのキホン for Beginners」の無償配布とあわせた解説講座を開催した。講座の実績は、専門高校等の主に卒業を控えた生徒向けに38校・42回開催・受講者数4,700名、企業・官公庁の従業員・職員、行政が主催する消費者を対象とした子育て世代向けに5か所・15回開催・受講者数211名だった。

*上記記載の「専門高校等の主に卒業を控えた生徒を対象とした講座」は、(2)高等学校向け活動 高校生向け生命保険実学講座に、「子育て世代向けの講座」は、(4)社会人向け活動 生命保険学習会の実績を含む。

(5) 教員向け活動

① 「高等学校教員との懇談会」の実施

- 新学習指導要領や成年年齢引き下げの実施を見据え、高等学校家庭科教員と東京・大阪でそれぞれ2回、高等学校公民科教員と東京で3回、懇談会を開催し、意見交換を行った。本懇談会の意見を踏まえ、家庭科・公民科向けに新たな副教材を作成した(教員・講師用プレゼンテーション資料に生徒用ワークシートと50分授業展開案をセット)。あわせて、プレゼンテーション資料中のオプション資料として、生命保険の商品や契約に関する説明資料を作成した。

【新副教材(2020年4月にホームページにて公開)】

- ・家庭科:50分授業セット「事例から学ぶリスクマネジメント」
- ・公民科:50分授業セット「自助・共助・公助について考えよう」
- ・各教科共通:オプション用資料「『生命保険』に関するスライド集」

② 「教員対象夏季セミナー」の開催

- 2019年7月に、関東地区、関西地区の中学校・高等学校の社会科・公民科、家庭科教員を対象に、「くらしとリスク管理」をテーマとした夏季セミナーを開催し、7月29日東京会場76名、7月30日大阪会場68名が参加した(東京会場については、日本損害保険協会と共催)。
- 公益財団法人消費者教育支援センター柿野成美氏による「基調講演」を実施した。家庭科教員による生活設計やリスク管理に関する「授業実践報告」、公民科教員による社会保障制度や民間保険に関する「授業実践報告」及び「グループ形式による意見交換」を実施した。

〈基調講演〉

- ・「成年年齢引き下げとどのように向き合うか？」
—中高生に求められる消費者としての資質・能力—
公益財団法人 消費者教育支援センター 柿野 成美 氏

〈授業実践報告〉

- ・家庭科:東京大学教育学部附属中等教育学校 檜府 暢子 先生
- ・公民科:東京都立蒲田高等学校 浅川 貴広 先生

③ 教員対象勉強会への講師派遣

- 各地の教員が所属する研究会等からの要請に応じて、副教材の活用方法や社会保険、生命保険に関する内容をテーマとする勉強会に講師を派遣した(開催回数5回・受講者数104名)。

<学校教育用副教材>

- 学校における「生活設計・生活保障」に関する教育活動の促進のため、学校教育用副教材を希望する学校・教員に無償提供した。

[提供部数]

教材名	提供部数
「生命保険って何だろう？」 (中学校用)	55,630部 (55,968部)
「君とみらいとライフプラン」 (高等学校用) ・生徒用ワークブック ・教師用手引き	96,335部 (103,837部) 2,566部 (2,346部)
「生活設計とリスク管理」 (大学用)	14,302部 (10,163部)

()内は2018年度

* 「生命保険って何だろう？」は、中学生作文コンクール生徒用副読本として、「君とみらいとライフプラン」「生活設計とリスク管理」は、生命保険実学講座のテキストとしても利用。

2. 消費者団体等との連携・交流活動

(1) 消費生活相談員等への情報提供

① 相談員等を対象とした勉強会の実施

1) 相談員勉強会

- 相談業務に役立てていただくことを目的に、消費生活センター等の相談員や消費者団体が行う生命保険の勉強会に、当センター職員を講師として派遣した。全国で16回開催し、受講者数219名。

2) 相談員等の地域別講習会

- 相談員等への定期的な情報提供機会の拡大を目的に、全国消費生活相談員協会、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会とそれぞれ連携し、地域別講習会を開催した。全国で8回開催、受講者数143名。

3) 暮らしの設計講習会等

- 日本消費者協会とタイアップし、消費生活コンサルタント等を対象に、生命保険に関する情報提供と相談業務に役立つ有益な知識の付与を目的として「暮らしの設計講習会」を1983年度以降毎年開催している。また、「消費生活コンサルタント養成講座」への講師派遣も行っている。タイアップによる講習会等を全国で3回開催し、受講者数72名。

* 消費生活コンサルタントは、日本消費者協会が主催する消費生活コンサルタント養成講座の修了者。

4) 「生命保険意見交換会」の場を活用した勉強会

- 生命保険協会との共催により全国54地域で実施する「生命保険意見交換会」の場を活用し、行政担当者や消費生活相談員に対して、「保険金・給付金の受取時の注意点」「老後保障における個人年金保険」「医療保障」をテーマに勉強会を開催した(全国で50回開催・受講者数483名)。

<相談員等を対象とした勉強会合計実績>

- 1)相談員勉強会、2)相談員等の地域別講習会、3) ぐらしの設計講習会等、4) 生命保険意見交換会の場を活用した勉強会を合わせて77回開催・受講者数917名。

[開催回数・受講者数]

	開催回数		受講者数	
		前年度比		前年度比
2017年度	81回	88%	1,084名	67%
2018年度	77回	95%	930名	86%
2019年度	77回	100%	917名	99%

* 相談員勉強会の開催状況は、後掲資料編41～42ページ参照。

*2019年度の開催回数は、生命保険協会地方事務局長へ講師業務を委託した3回分(8ページ「③生命保険協会地方事務室との連携」にて記載)を含む。

②「生命保険・相談マニュアル」の提供

- 消費者からの相談業務に携わる消費生活相談員に役立てていただくことを目的として、1985年の初版作成から改訂を重ねている(最新版は2016年7月改訂版)。消費生活相談員等に対し、2019年度は382部配布した。

(2) 消費者団体及び各種団体等との交流・連携

① 消費者団体等との交流

- 生命保険協会が主催する、国民生活センター、全国消費生活相談員協会、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会等、消費者団体との意見交換会に出席(14回)し、さらなる連携強化を図った。

② 日本消費者教育学会との連携

- 消費者教育の発展を目的に、日本消費者教育学会が推薦する消費者教育に関する優れた研究に対し、副賞として「生命保険文化センター賞」を授与している。
- 2019年度は、10月5日～6日に北海道札幌市にて開催された日本消費者教育学会第39回総会において次の方に授与した。

○受賞者(2名)

- ・長谷川 元洋 氏 (金城学院大学 教授)
- ・上野 颯子 氏 (金城学院大学 教授)

③ 生命保険協会地方事務室との連携

- 各地の消費生活センター、金融広報委員会、介護福祉士・保育士養成給付型奨学金制度指定校等への講師派遣案内活動、地方新聞社への小冊子改訂や中学生作文コンクール等の記事掲載案内活動について、業務を委託した。
- 生命保険協会地方事務局長による講師派遣案内活動により、介護福祉士・保育士養成給付型奨学金制度指定校にて生命保険実学講座を開催した(37回・受講者数1,616名)。
- 講師派遣活動において、生命保険協会地方事務局長に講師業務を29回委託した(生命保険実学講座21回、生命保険学習会5回、相談員勉強会3回)。

3. 情報提供活動

(1) ホームページ

① ホームページによる情報提供の充実

1) ホームページ

- ホームページは、当センターの活動内容の紹介と消費者向けに生命保険に関する最新かつ適切な情報をタイムリーに提供することを目的に、1998年2月に開設している。
- 「ひと目でわかる生活設計情報」「生命保険を知る・学ぶ」「ほけんガイドWeb」の諸コンテンツの更新により内容充実を図った。
- 2019年5月までに、スマートフォンによる閲覧時の画面調節対応を完了し利便性を向上させた。
- スマートフォン対応によりアクセス件数は約479万件と大幅に増加した。

[アクセス件数]

	アクセス件数 (*1)	
		前年度比
2017年度	2,729,615件	91%
2018年度	2,680,009件 (*2)	98%
2019年度	4,785,227件	178.6%

*1 アクセス件数は、ビジット数(30分以内に同一のアドレスからのアクセス分は1件とカウントした件数)によるもの。

*2 2018年度の数字は推計(2019年1月についてはシステム障害により計数が取れなかったため2018年1月の数字を置いた)。

2) WEB マガジン

- WEB マガジンとして、生命保険や社会保障制度等に関して、税理士などの専門家による情報提供を行う「エッセイ」を毎月1回、年間12回掲載・提供した。2019年度は消費者団体(3回)、社会保険労務士(6回)、税理士(3回)にご執筆いただいた。
- 中学校・高等学校における生活設計や金融等に関する授業実践事例を紹介する「教育の現場から」を年間4回掲載・提供した。

② メールマガジンによる情報提供

- 生命保険や公的保障制度、税制の改正内容等について、タイムリーに適切な情報提供を行うため、メールマガジンを月2回～3回程度、年間33回(2018年度33回)発行した。
- 生命保険実学講座や生命保険学習会の受講者、生命保険協会との共催により実施する「生命保険意見交換会」の参加者等に対して、メールマガジンの案内チラシを配布し、積極的に案内活動を行った。結果、メールマガジン登録者数は、2020年3月末現在で28,811名(2019年3月末比842名増)となった。

(2) 各種小冊子による情報提供

- 5種類の小冊子についてタイムリーな改訂を行い、生活設計、生命保険、年金等に関する最新かつ適切な情報を、各種小冊子を通じて幅広い層に提供した。
- プレスリリースの発行、メールマガジンによる改訂情報の提供、書店での取扱い等により活用推進を図った。

[主な改訂内容]

小冊子名	改訂月	主な改訂内容
遺族保障ガイド	6月	民法(相続法)改正、健康増進型保険など
ねんきんガイド	7月	産前産後期間の国民年金保険料免除制度、年金生活者支援給付金など
ほけんのキホン	10月	家族(情報)登録制度、就業不能保障保険、健康増進型保険など
知っておきたい生命保険と税金の知識	2月	所得税(給与所得控除・公的年金等控除・基礎控除)の改正など
ライフプラン情報ブック	2月	「消費税率の引上げとライフイベントにかかわる諸制度の実施」掲載など

[小冊子の提供部数]

(単位：部)

小冊子名	提供部数	うち有償分
2017年度	228,316	204,526
2018年度	204,116	175,482
2019年度	181,235	157,495
ねんきんガイド	40,919	36,864
知っておきたい生命保険と税金の知識	38,265	34,311
医療保障ガイド	14,871	14,584
ほけんのキホン	25,533	18,319
介護保障ガイド	13,771	13,561
ライフプラン情報ブック	23,139	19,180
定年G o !	8,452	8,303
遺族保障ガイド	16,285	12,373

(3) 相談対応活動

- 相談対応は、消費者からの生命保険に関する相談に対し、公正・中立な立場から情報提供と助言を行うことを目的としている。また、相談内容の集計・分析により消費者相談の傾向を把握し、当センターの情報提供活動に活用するとともに、生命保険業界内外に公表している。相談内容を集計、分析した結果は「生命保険相談レポート」として上期版と年度版の2回発行している。
- 2019年度の相談受付件数は1,195件で、2018年度(1,059件)に比べて136件増加した。

[相談受付件数の推移]

	年間累計	前年度比
2017年度	1,282件	102%
2018年度	1,059件	83%
2019年度	1,195件	113%
うち来所	54件	86%

- 当センターでは相談内容を「一般相談」と「生命保険会社の経営に関する相談」に区分している。「一般相談」は1,176件で、2018年度(1,042件)に比べて134件増加した。「生命保険会社の経営に関する相談」は19件で2018年度(17件)に比べて2件増加した。
- 「一般相談」の内訳をみると、「生命保険の仕組み・税金・保全に関する相談」の占率が57.7%と最も多く、次いで「生命保険の加入検討の相談」(8.8%)、「既契約の診断・内容確認に関する相談」(7.8%)の順となった(「その他」11.8%を除く上位3項目)。

[一般相談内容の内訳(件数、占率)]

年度	1. 税金・生命保険の仕組みに関する相談	2. 生命保険の加入検討の相談	3. 既契約に関する診断・内容確認の相談	4. 契約条件に関する相談	5. 既契約の見直しに関する相談	6. 社会保障制度に関する相談	7. その他	合計
2017年度	668件 53.0%	119件 9.4%	78件 6.2%	77件 6.1%	76件 6.0%	50件 4.0%	193件 15.3%	1,261件 100%
2018年度	550件 52.8%	108件 10.4%	88件 8.4%	52件 5.0%	63件 6.0%	25件 2.4%	156件 15.0%	1,042件 100%
2019年度	679件 57.7%	103件 8.8%	92件 7.8%	85件 7.2%	43件 3.7%	35件 3.0%	139件 11.8%	1,176件 100%

* 相談内容別件数(一般相談)は、後掲資料編43ページ参照。

③ その他マスコミからの取材対応

- 当センターの活動内容の周知や消費者への情報提供を目的に、新聞・雑誌・テレビ等の取材に対応している。
- 新聞・雑誌・テレビ等からの取材対応は 69 回(2018 年度 62 回)。

[取材内容・件数]

取 材 内 容	新聞	雑誌	テレビ	計
生命保険の仕組み及び利用の仕方	4 件	1 件	0 件	5 件
全国実態調査などのデータの活用	12 件	6 件	7 件	25 件
その他	34 件	0 件	5 件	39 件
計	50 件	7 件	12 件	69 件

* 取材内容は、後掲資料編 44～45 ページ参照。

(5) 「各社個人保険商品一覧」の作成 [共益事業]

- 「各社個人保険商品一覧」は、相談受付時の参考資料として活用することを目的に、各社の個人保険商品の主契約（保険種類別）、特約（各社別）の特徴や仕組み等をまとめ、毎年作成している。
- 毎年 4 月時点で生命保険会社が販売している個人向け商品を収録し（2019 年度は生保 40 社の商品を掲載）、8 月に生命保険会社、生命保険協会、生命保険協会地方事務室等に無償提供した。また、生命保険会社各社からの追加の申込みに対して、有償にて 730 部を提供した。

Ⅱ 学術振興事業

〔公益目的事業2、一部共益事業〕

1. 保険研究の活性化に向けた取組み

(1) 研究会の運営

① 保険事例研究会<東京、大阪>

- 学者、弁護士、業界専門家をメンバーとして、生命保険を中心とした保険全般に関する最新の判例研究を行った。

[研究会メンバー構成]

	座 長	学 者	弁 護 士	業 界 専 門 家	合 計
東京	山下 友信 教授 (同志社大学)	34 名	30 名	51 名	115 名
大阪	竹瀨 修 教授 (立命館大学)	24 名	36 名	8 名	68 名

* 研究会の登録メンバー数は、2020年3月末時点の登録数。以下同じ。

* 東京、大阪ともに、医学的アドバイザー1名が参加。

* 他に傍聴希望者（東京29名、大阪110名）が参加。

- 東京、大阪ともに9回開催した。
- 研究成果は研究会開催の都度、「保険事例研究会レポート」にとりまとめ、関係各方面に配布した。
* 研究会の開催状況は、後掲資料編46ページ参照。

② 生保・金融法制研究会<大阪>

- 関西の保険法関係の学者と業界専門家をメンバーとして、生命保険に関する金融法制全般に関する研究を行った。

[研究会メンバー構成]

座 長	学 者	業 界 専 門 家	合 計
洲崎 博史 教授 (京都大学)	10 名	20 名	30 名

- 研究会は4回開催した。
* 研究会の開催状況は、後掲資料編47ページ参照。

③ 生命保険会計研究会<東京> 〔共益事業〕

- 会計研究者、アナリスト等の有識者と業界専門家をメンバーとして、国際会計基準審議会 (IASB) における審議等を踏まえつつ、生命保険会計や会計全般に関する研究を行った。

[研究会メンバー構成]

座 長	学 者	有 識 者	業 界 専 門 家	合 計
弥永 真生 教授 (筑波大学)	7 名	3 名	8 名	18 名

- 研究会は3回開催した。
* 研究会の開催状況は、後掲資料編47ページ参照。

④ 生保関係法制研究会<東京>

- 関東を中心とした保険法関係の学者と業界専門家をメンバーとして、生命保険を中心とした金融関連法に関する研究を行った。

[研究会メンバー構成]

共同座長	学者	業界専門家	合計
甘利 公人 教授 (上智大学) 野村 修也 教授 (中央大学)	20 名	10 名	30 名

- 研究会は5回開催した。
* 研究会の開催状況は、後掲資料編 47 ページ参照。

⑤ 生命保険基本判例研究会<東京> 【共益事業】

- 保険法学者、弁護士を指導者とし、生保各社の支払査定部門・契約審査部門・法務部門・商品開発部門等を担う中堅職員をメンバーとして、基本的な保険判例の理解力と生命保険約款解釈の基礎的能力の向上を図り、次代を担う中堅職員の育成を目指して基本的な判例の研究を行った。
- 運営にあたっては、質問担当会社を設定するなどの工夫を行い、討議の活性化に注力している。

[研究会メンバー構成]

指導者	学者	弁護士	業界担当者	合計
山野 嘉朗 教授 (愛知学院大学) 潘 阿憲 教授 (法政大学) 山下 典孝 教授 (青山学院大学) 岡野谷 知広 弁護士 (慶應義塾大学教授)	3 名	1 名	47 名	51 名

- 研究会は8回開催した。
* 研究会の開催状況は、後掲資料編 48 ページ参照。

⑥ 情報環境の進展と生命保険事業の将来像研究会<東京> 【共益事業】

- 保険学等の学識者と業界専門家をメンバーとして、ビッグデータの利活用やフィンテックの進展などにより、生命保険をめぐる情報環境が近年急速に進展している現状を確認し、「情報」を切り口に、生命保険企業が今後どのようにビジネスモデルを構築し、生命保険産業、さらには生命保険事業そのものがどのように変化していくべきかについて研究を行い (2017年4月~2019年3月)、その成果として「生命保険論集」第208号(別冊)「情報環境の進展と生命保険事業の将来像研究会 研究論文」を2019年9月に発行した。

* 第208号(別冊)の論文タイトルと執筆者の一覧は後掲資料編 51 ページ参照。

[研究会メンバー構成]

座長	学者	業界専門家	合計
中林 真理子 教授 (明治大学)	7 名	8 名	15 名

⑦ 人生100年時代におけるライフマネジメント研究会<東京・大阪/京都>

【新規】【共益事業】

- 保険学のみならず社会保障、経済学、医学、社会学等の様々な分野の学識者と業界専門家をメンバーとして、「人生100年時代」を見据え、超高齢社会や長生きによる経済的リスク等に関して学際的な観点から多角的な分析を行い、問題解決策を探るとともに、生命保険がどのように貢献できるのかについて検討を行った。

[研究会メンバー構成]

	座 長	学 者	業界専門家	合 計
東京	西村 周三 教授 (京都先端科学大学)	8 名	5 名	13 名
大阪/京都	西村 周三 教授 (京都先端科学大学)	7 名	5 名	12 名

- 研究会設置期間：2019年4月～2021年3月
- 研究会は東京4回、大阪/京都4回（うち1回は東京と合同）開催した。
* 研究会の開催状況は、後掲資料編48ページ参照。

(2) 研究者への支援

① 研究助成

- 生命保険及びこれに関連する分野の若手研究者の研究支援を目的に募集を行い、学術振興委員会にて審議のうえ、応募件数27件のうち15件（うち、共同研究1件）に対して助成金を支給した。
* 研究助成者・研究テーマの一覧は、後掲資料編50ページ参照。
- 2017年度研究助成者の成果論文について学術振興委員会にて審議を行った。その結果、「最優秀論文賞」「優秀論文賞」「研究奨励賞」のいずれも該当者なしと決定した。

② 大学ゼミナール活動への支援

- 東京学生保険ゼミナール（東京地区6大学の保険学ゼミナールの連合体）に対し、活動経費等の支援を行った。
* 加盟校：慶應義塾大学、専修大学、獨協大学、日本大学、明治大学、早稲田大学。（50音順掲載）
- 全国学生保険学ゼミナール [Risk and Insurance Seminar ; RIS]（全国の15大学における保険学関係のゼミナールの連合体）に対し、活動経費の支援を行った。
* 加盟校：香川大学、関西大学、京都産業大学、慶應義塾大学、上智大学、拓殖大学、中央大学、東京理科大学、同志社女子大学、東洋大学、長崎県立大学、日本大学、福岡大学、武蔵大学、明治大学。（50音順掲載）
- 独自に報告会を開催した大学ゼミナールに対し、活動経費の支援を行った。

③ 若手研究者の発掘・育成（支援）

- 生活経済学会への参加を通じ、研究助成への応募案内や実学講座の紹介、保険学セミナーへの参加案内を行い、若手研究者との関係構築・強化への取組みを行った。

2. 学術交流の促進に向けた取組み

(1) 保険学セミナー・保険学セミナー懇談会＜東京、大阪＞

- 大学研究者及び業界関係者をメンバーとして、保険学セミナー及び保険学セミナー懇談会を東京及び大阪で各々年間6回開催した。
- 保険学セミナーは大学研究者の研究発表・討議の場、保険学セミナー懇談会は大学研究者に対する業界情報の提供の場として運営した。
- 運営にあたっては、指定討論者を設定するなどの工夫を行い、討議の活性化に注力した。
- 若手研究者の育成（支援）の一環として、研究助成者に報告の機会を提供した。

[セミナー会員構成]

	幹 事	学 者	業界関係者	合 計
東京	金岡 京子 教授 (東京海洋大学) 柳瀬 典由 教授 (慶応義塾大学)	118 名	57 名	175 名
大阪	肥塚 肇雄 教授 (香川大学) 石田 成則 教授 (関西大学)	81 名	17 名	98 名

* セミナー会員数は 2020 年 3 月末時点の会員数。

* 他に聴講希望者が参加。

* 保険学セミナー・同懇談会の開催状況は、後掲資料編 49 ページ参照。

(2) 学術振興委員会

- 5 月には、2019 年度研究助成者の審議及び 2017 年度研究助成者の成果論文に対する評価を行った。
- 11 月には、次年度研究助成の募集要項の内容に関する検討を行った。

(3) 講演会

① 公開講演会 [共益事業]

- 生命保険業界関係者及びその他一般消費者を対象に、生命保険及び関連分野に関する動向などの情報提供を目的に以下のとおり公開講演会を開催した。
 - ・開 催 日 2020 年 1 月 21 日
 - ・テ ー マ 日本の私的年金制度の現状と将来の展望
 - ・講 師 森戸 英幸氏 (慶應義塾大学法科大学院教授)
 - ・参加者数 217 名 (うち、生命保険業界 135 名、一般 82 名)
 - ・会 場 日本交通協会大会議室

② 海外の有識者による講演会等

- 今年度は開催しなかった。

3. 情報提供活動

(1) 生命保険論集

- 保険学の発展に資することを目的に、生命保険を中心とした保険全般に関する研究論文集を発行している。2019 年度は、6 月、9 月、12 月、3 月の年 4 回発行した。
- 学者、業界関係者、関係諸機関を対象に、394 部を毎号無償で配布したほか、有料の購読会員を募集した結果、493 名の申込みがあった。
- 当センター主催の研究会等での報告から、17 編を「生命保険論集」に掲載した。
 - * 掲載状況は、後掲資料編 51～52 ページ参照。
- 3 月号において、全国学生保険学ゼミナール(RIS)から推薦を受けた、2018 年度の優秀論文 1 編を「研究ノート」として掲載した。
- 2019 年 10 月、当センターホームページの「学術出版物検索・閲覧」に、2018 年度発行分を追加掲載し閲覧できるようにした (毎年 10 月、前年度発行分を追加掲載)。

(2) 生命保険判例集

- 生命保険判例の提供を通じ、保険法の研究、保険会社の実務やコンプライアンス推進

に資することを目的に、平成 23 年の判例 91 件を収録した「生命保険判例集第 23 巻」を、2019 年 11 月に CD-ROM にて発行した。

- 「生命保険判例集第 24 巻」以降の発行準備作業を進めた。(第 24 巻は平成 24 年の判例を収録、2020 年 12 月発行予定。)

(3) 保険事例研究会レポート

- 学界、法曹界、生命保険業界等で実務・理論両面に資することを目的とした保険事例研究会 (14 ページ) の成果をレポート形式にまとめ、保険事例研究会実施後発行している (年 9 回)。
- 保険事例研究会参加の学者、弁護士、生命保険会社各社、及び最高裁判所等の関係諸機関を対象に 316 部を毎号無償で配布したほか、有料の購読会員を募集した結果、490 名の申込みがあった。
- 2019 年 10 月、当センターホームページの「学術出版物検索・閲覧」に、2018 年度発行分を追加掲載し閲覧できるようにした (毎年 10 月、前年度発行分を追加掲載)。

(4) WEB 版「生命保険用語英和・和英辞典」のメンテナンス

- WEB 版「生命保険用語英和・和英辞典」では、新規語・修正語につき随時内容を検討し、24 項目を掲載 (修正・追加含む) した。

4. 関連諸学会との連携

(1) 生命保険経営学会との連携

- 生命保険業界関係者を中心とする生命保険経営学会との連携を通じ、生命保険経営の理論・研究への支援を行った。

(2) 日本保険学会との連携

- 2017 年度から 7 年間にわたり、事務局業務を受託している。
- 保険学・保険法の研究者や実務家を中心とする日本保険学会との連携を通じ、保険理論・研究の発展に対する支援を行った。

1. 調査活動

(1) 時系列調査

「生活保障に関する調査」(第15回)の実施

- 本調査は、社会環境変化に伴う生活保障意識や保障準備の実態を時系列に把握することを目的に、1987年より実施している。
- 2019年4～6月に調査を実施し、9月に調査結果の速報版をプレスリリースし、12月に報告書を発行した。また、調査結果の概要、集計表、報告書については、ホームページに掲載した。

[令和元年度調査の調査設計]

(1) 調査地域	全国(400地点)
(2) 調査対象	18～69歳の男女個人
(3) 回収数	4,014
(4) 抽出方法	層化二段無作為抽出法
(5) 調査方法	面接調査(一部留置)
(6) 調査時期	2019年4月6日～6月2日

[主な調査内容]

1. 生活設計と生活保障意識
生活設計の有無、将来考えられる経済的リスク
2. 医療保障
公的医療保険に対する意識、医療保障としての生命保険、医療保障に対する私的準備状況・充足感・今後の準備意向、過去5年間の入院経験
3. 老後保障
公的年金に対する意識、老後保障としての生命保険、老後保障に対する私的準備状況・充足感・今後の準備意向、老後生活に対する意識
4. 死亡保障
公的死亡保障に対する意識、死亡保障としての生命保険、死亡保障に対する私的準備状況・充足感・今後の準備意向
5. 介護保障
公的介護保険に対する意識、介護保障としての生命保険、介護保障に対する私的準備状況・充足感・今後の準備意向、自分の介護に対する意識
6. その他
直近加入契約の状況、今後の加入意向、生命保険の加入状況、金融・保険に関する知識量

[主な調査結果]

●生活保障に対する不安感と経済的準備状況・充足感

- (1) 生活保障に対する不安の割合は医療保障、介護保障、老後保障で高い
- (2) 自助努力による経済的準備は、「準備している」が介護保障で約5割
- (3) 生活保障準備は老後保障と介護保障で「充足感なし」が約7割

●医療保障

- (1) 疾病入院給付金の支払われる生命保険の加入率は73.1%
- (2) 疾病入院給付金日額の必要額は11,000円、疾病入院給付金日額の加入金額は9,800円
- (3) ガン保険・ガン特約、および特定疾病保障保険・特定疾病保障特約の加入率は増加傾向

●介護保障

- (1) 民間の介護保険・介護特約の加入率は12.3%と前回に比べ2.4ポイント増加
- (2) 自分が介護してもらいたい場所は「自分の家」が29.0%と減少傾向

●老後保障

- (1) 夫婦2人の老後の最低日常生活費は月額22.1万円、ゆとりある老後生活費は月額36.1万円
- (2) 老後の生活資金をまかなう手段として「老後も働いて得る収入」が増加
- (3) 老後資金の使用開始年齢は後ろ倒し

●死亡保障

- (1) 死亡保険金の必要額と加入金額は前回調査までの減少傾向から下げ止まり
- (2) 自助努力による準備手段は「生命保険」が最も高く63.1%

(2) その他調査

「ライフマネジメントに関する高齢者の意識調査」の企画

- 「人生100年時代におけるライフマネジメント」研究会における研究に資するべく、高齢者の生活実態や意識等を把握する「ライフマネジメントに関する高齢者の意識調査」の実施準備を行った。7月から調査項目等の検討を進め、2020年度実施に向けて調査質問票を策定した。調査設計ならびに調査内容は以下のとおりである。

[調査設計]

1. 面接調査	2. ネット調査
(1) 調査地域 全国(200地点)	(1) 調査地域 全国
(2) 調査対象 60歳以上の男女個人	(2) 調査対象 40歳以上59歳以下の男女個人
(3) 回収目標 2,000	(3) 回収目標 1,000
(4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法	(4) 抽出方法 調査会社のモニター
(5) 調査方法 面接調査	(5) 調査方法 インターネット調査
(6) 調査時期 2020年6月～7月	(6) 調査時期 2020年6月

[主な調査内容]

1. 日常生活、自身の行動・性格
健康状態、歩行量、運転習慣、社会貢献活動の実施状況・実施意向、自身の行動・性格
2. 金融・保険に関する知識
金融に関する知識、保険に関する知識
3. 老後資金
公的年金制度の特徴、公的年金の繰下げ受給に関する認知、受給開始年齢を遅らせることの障害
4. 生活保障
老後資金への経済的不安感、老後資金の経済的準備状況、病気・ケガに対する経済的不安感、医療に関する経済的準備状況、自分が要介護状態になることへの経済的不安感、自分の介護に関する経済的準備状況、親が要介護状態になることへの不安感、親の介護に関する経済的準備状況、万一死亡した際の経済的不安感、自身が万一死亡した際の経済的準備状況
5. 財産管理
相続準備実態、判断能力が不十分なときの準備実態、判断能力が不十分なときの相談相手
6. その他
何歳まで生きたいか、人生 100 年時代の到来に対する不安感

2. 研究機能の強化

研究活動

- 当センター内の研究体制の基礎固めに注力し、2019 年 4 月開催の保険学セミナー懇談会において、「生命保険に関する全国実態調査」のデータを用いた研究報告を行った。

IV 諸会議開催状況

1. 評議員会

(1) 2019年6月28日開催 定時評議員会

【決議事項】

- 第1号議案 平成30年度第8期決算報告書(案)
- 第2号議案 評議員選任
- 第3号議案 評議員会会長選定
- 第4号議案 理事及び監事選任
- 第5号議案 代表理事選定
- 第6号議案 退任常勤理事に対する退任慰労金贈呈について、原案どおり承認された。

【報告事項】

平成30年度第8期事業報告書

【令和元年度定時評議員会の議事録署名人選出】

(2) 2019年7月30日(決議の省略)

・理事1名の補欠選任(案)

評議員会の目的である議案について、2019(令和元)年7月30日までに評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たため、当該議案を承認可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

(3) 2020年3月25日(決議の省略)

・理事2名の補欠選任(案)

評議員会の目的である議案について、2020年3月25日までに評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たため、当該議案を承認可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

2. 理事会

(1) 2019年6月6日開催 第1回通常理事会

【決議事項】

- 第1号議案 平成30年度第8期事業報告書(案)
- 第2号議案 平成30年度第8期決算報告書(案)
- 第3号議案 内閣府への事業報告等に係る提出書類(案)
- 第4号議案 令和元年度定時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項(案)

について、いずれも原案どおり議決された。

【報告事項】

1. はなさく生命加入報告
2. 代表理事の職務執行状況報告

(2) 2019年7月22日(決議の省略)

・評議員会(決議の省略)について

理事会の目的である議案について、2019(令和元)年7月22日までに理事の全員から書面により同意の意思表示を、また監事の全員から書面により異議がない旨の意思表示を得たため、当該議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

(3) 2020年2月7日開催 第2回通常理事会

【決議事項】

第1号議案 第10期[2020年度]事業計画書(案)

第2号議案 第10期[2020年度]予算(案)

について、いずれも原案どおり議決された。

【報告事項】

1. 2019(令和元)年度上期監査結果報告
2. 代表理事の職務執行状況報告

(4) 2020年3月16日(決議の省略)

・評議員会(決議の省略)について

理事会の目的である議案について、2020年3月16日までに理事の全員から書面により同意の意思表示を、また監事の全員から書面により異議がない旨の意思表示を得たため、当該議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

□ □ □ □ □ □ 資 料 編 □ □ □ □ □ □

1. 第57回中学生作文コンクール都道府県別応募状況・入賞者数一覧

都道府県	応募状況		
	応募校数	応募数	
		学校応募	個人応募
北海道	39	1,375	1
青森県	17	605	
岩手県	3	16	
宮城県	20	150	1
秋田県	6	15	1
山形県	7	21	
福島県	44	592	
茨城県	20	755	
栃木県	8	198	
群馬県	36	964	
埼玉県	59	2,002	2
千葉県	47	1,514	
東京都	76	2,943	9
神奈川県	40	817	1
新潟県	4	82	
富山県	25	263	1
石川県	5	8	
福井県	12	151	
山梨県	3	30	
長野県	24	865	1
岐阜県	27	623	
静岡県	53	1,648	
愛知県	46	2,045	8
三重県	13	500	2
滋賀県	34	766	
京都府	32	1,028	
大阪府	27	2,347	
兵庫県	30	1,029	8
奈良県	17	276	
和歌山県	8	464	
鳥取県	13	261	
島根県	4	263	
岡山県	20	190	
広島県	41	1,279	
山口県	28	480	1
徳島県	24	431	
香川県	8	98	
愛媛県	17	379	1
高知県	6	80	
福岡県	44	1,775	
佐賀県	21	304	1
長崎県	12	350	
熊本県	34	1,335	
大分県	10	410	
宮崎県	10	178	
鹿児島県	26	423	1
沖縄県	6	60	
合計	1,106	32,427	

文部科学 大臣賞	全日本中 学校長会 賞	生命保険 文化セン ター賞	優秀賞	入賞者数				入賞者数 合計	
				都道府県別生命保険文化センター賞					
				1等	2等	3等	佳作		
				1	2	5	32	40	
	1			1	1	3	16	22	
					3		1	4	
				1	1	3	2	7	
			1					1	
				1			1	2	
				1		3	15	19	
				1	1	3	12	17	
				1		1	2	4	
				1	4	4	15	24	
				1	8	9	49	67	
			2	1	16	3	30	52	
			1	1	14	12	66	94	
				1	5	4	19	29	
				1	1		2	4	
				1	2	6	4	13	
					1			1	
				1		2	4	7	
					1		1	2	
				1	2	4	27	34	
				1	1	2	10	14	
				1	9	11	32	53	
			1	1	10	11	34	57	
				1	1	3	10	15	
				1	4		17	22	
				1	7	6	24	38	
				1	8	10	57	76	
				1	10	3	17	31	
				1	1		4	6	
				1		1	7	9	
				1			5	6	
				1		2	4	7	
				1	3		4	8	
				1	2	6	22	31	
				1	1	4	10	16	
		1		1	1		8	11	
					2			2	
				1	3	1	5	10	
						1	1	2	
	1			1	12	12	42	68	
				1	1	1	11	14	
				1		1	10	12	
				1	4	7	45	57	
				1	2	3	8	14	
				1			2	3	
				1		3	10	14	
							4	4	
	1	1	1	5	40	144	150	701	1,043

2. 生命保険実学講座開催状況一覧

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
1	4月5日	岡山県	岡山大学	生活設計とリスク管理	267
2	4月12日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	39
3	4月12日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	39
4	4月15日	岡山県	岡山大学	生活設計とリスク管理	98
5	4月15日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	40
6	4月15日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	40
7	4月15日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	39
8	4月15日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	39
9	4月18日	東京都	武蔵大学	生命保険の基礎知識	125
10	4月22日	兵庫県	流通科学大学	生活設計とリスク管理	158
11	4月24日	島根県	島根大学	生命保険の基礎知識	80
12	4月25日	東京都	武蔵大学	公的年金と個人年金	129
13	5月7日	大阪府	大阪樟蔭女子大学	生活設計とリスク管理	71
14	5月7日	大阪府	大阪樟蔭女子大学	生活設計とリスク管理	67
15	5月13日	神奈川県	森村学園中高等部	生活設計とリスクへの備え	18
16	5月13日	神奈川県	森村学園中高等部	生活設計とリスクへの備え	18
17	5月13日	大阪府	大阪府立成美高等学校	生活設計とリスクへの備え	28
18	5月13日	大阪府	大阪府立成美高等学校	生活設計とリスクへの備え	28
19	5月14日	大阪府	大阪府立成美高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
20	5月14日	大阪府	大阪府立成美高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
21	5月15日	大阪府	大阪府立成美高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
22	5月15日	大阪府	大阪府立成美高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
23	5月21日	岡山県	岡山商科大学	リスクに備える	144
24	5月23日	広島県	広島県立加計高等学校 芸北分校	生活設計とリスクへの備え	39
25	5月23日	広島県	広島県立加計高等学校 芸北分校	生活設計とリスクへの備え	39
26	5月23日	東京都	東海大学付属高輪台高等学校中等部	生活設計とリスクへの備え	41
27	5月23日	東京都	東海大学付属高輪台高等学校中等部	生活設計とリスクへの備え	42
28	5月23日	東京都	明星大学	リスクに備える	35
29	5月28日	大阪府	大阪樟蔭女子大学	生命保険の基礎知識	51
30	5月29日	埼玉県	十文字学園女子大学	生活設計とリスク管理	98
31	5月29日	岡山県	中国短期大学	生活設計とリスク管理	306
32	5月30日	大阪府	平安女学院大学短期大学部	生活設計とリスク管理	16
33	6月4日	愛知県	愛知大学	生活設計とリスク管理	11
34	6月4日	山口県	下関市立大学	生命保険と税金	19
35	6月5日	埼玉県	十文字学園女子大学	生活設計と生命保険	103
36	6月5日	長崎県	長崎県立長崎明誠高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	157
37	6月5日	長崎県	長崎県立長崎明誠高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	157
38	6月6日	兵庫県	甲南高等学校	生活設計とリスクへの備え	188
39	6月6日	神奈川県	専修大学	生活設計とリスク管理	113
40	6月6日	大阪府	大阪市立大学	生活設計とリスク管理	115
41	6月6日	大分県	東九州短期大学	生活設計とリスク管理	28
42	6月7日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスク管理	28
43	6月10日	東京都	葛飾区立青戸中学校	生活設計とリスクへの備え	37
44	6月10日	東京都	葛飾区立青戸中学校	生活設計とリスクへの備え	37
45	6月10日	東京都	葛飾区立青戸中学校	生活設計とリスクへの備え	36
46	6月10日	大阪府	関西大学	生活設計と生命保険	68
47	6月10日	広島県	広島大学	医療保険	104
48	6月12日	愛知県	愛知学院大学	生命保険商品の種類・内容	27
49	6月12日	埼玉県	十文字学園女子大学	死亡保障と老後保障	101
50	6月13日	東京都	日本大学	生活設計とリスク管理	297
51	6月14日	群馬県	玉村町立玉村中学校	生活設計とリスクへの備え	29
52	6月14日	群馬県	玉村町立玉村中学校	生活設計とリスクへの備え	28
53	6月14日	群馬県	玉村町立玉村中学校	生活設計とリスクへの備え	29
54	6月14日	群馬県	玉村町立玉村中学校	生活設計とリスクへの備え	28

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
55	6月14日	群馬県	玉村町立玉村中学校	生活設計とリスクへの備え	30
56	6月14日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスク管理	81
57	6月14日	鹿児島県	鹿児島大学	医療保険と介護保険	12
58	6月15日	福岡県	九州産業大学	生活設計とリスク管理	80
59	6月18日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスク管理	10
60	6月19日	埼玉県	十文字学園女子大学	医療保険と介護保険	103
61	6月19日	東京都	青山学院大学	リスクに備える	68
62	6月20日	香川県	香川大学	生活設計とリスク管理	21
63	6月20日	山梨県	山梨大学	生活設計とリスク管理	72
64	6月20日	静岡県	浜松学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
65	6月20日	静岡県	浜松学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	27
66	6月20日	静岡県	浜松学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
67	6月21日	岡山県	岡山大学	生活設計とリスク管理	90
68	6月21日	静岡県	浜松学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
69	6月21日	静岡県	浜松学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
70	6月21日	静岡県	浜松学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
71	6月21日	静岡県	浜松学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
72	6月21日	静岡県	浜松学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	18
73	6月24日	岐阜県	岐阜県立坂下高等学校	生活設計とリスクへの備え	22
74	6月24日	岐阜県	岐阜県立坂下高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
75	6月24日	東京都	東京理科大学	リスクに備える	110
76	6月25日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスクへの備え	64
77	6月25日	香川県	香川大学	生活設計とリスク管理	78
78	6月25日	神奈川県	松蔭大学	生活設計とリスク管理	21
79	6月25日	奈良県	奈良育英中学校	生活設計とリスクへの備え	57
80	6月26日	兵庫県	滝川第二中学校	生活設計とリスクへの備え	106
81	6月26日	東京都	明治大学	公的年金と個人年金	25
82	6月27日	広島県	県立広島大学	リスクに備える	80
83	6月27日	東京都	成城大学	生命保険の基礎知識	149
84	6月28日	神奈川県	慶應義塾大学	リスクに備える	400
85	6月29日	京都府	R I S 関西	生活設計とリスク管理	41
86	7月1日	京都府	京都先端科学大学	生活設計とリスク管理	101
87	7月1日	愛知県	名城大学	生命保険の基礎知識	12
88	7月2日	山口県	下関市立大学	生活設計と生命保険	19
89	7月2日	東京都	東京学芸大学	生活設計とリスク管理	10
90	7月2日	東京都	武蔵野大学	リスクに備える	62
91	7月3日	長野県	長野県立大学	リスクに備える	30
92	7月3日	東京都	日本女子大学	生活設計とリスク管理	57
93	7月3日	東京都	明治大学	生活設計とリスク管理	88
94	7月4日	長野県	長野大学	リスクに備える	55
95	7月4日	奈良県	奈良女子大学	生活設計とリスク管理	52
96	7月5日	熊本県	熊本大学	生活設計とリスク管理	10
97	7月5日	東京都	東京都立白鷗高等学校附属中学校	生活設計とリスクへの備え	37
98	7月5日	東京都	東京都立白鷗高等学校附属中学校	生活設計とリスクへの備え	37
99	7月5日	東京都	東京都立白鷗高等学校附属中学校	生活設計とリスクへの備え	37
100	7月5日	東京都	東京都立白鷗高等学校附属中学校	生活設計とリスクへの備え	38
101	7月8日	京都府	京都先端科学大学	生命保険の基礎知識	103
102	7月8日	北海道	札幌市立白石中学校	生活設計とリスクへの備え	129
103	7月8日	兵庫県	神戸大学	生活設計とリスク管理	48
104	7月8日	東京都	東京家政大学	生活設計とリスク管理	83
105	7月8日	東京都	東京家政大学短期大学部	生活設計とリスク管理	3
106	7月9日	岐阜県	各務原市立桜丘中学校	生活設計とリスクへの備え	34
107	7月9日	岐阜県	各務原市立桜丘中学校	生活設計とリスクへの備え	37
108	7月9日	東京都	恵泉女学園中学・高等学校	生活設計とリスクへの備え	9
109	7月9日	東京都	恵泉女学園中学・高等学校	生活設計とリスクへの備え	9
110	7月9日	大阪府	大阪市立大学	生活設計とリスク管理	120

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
111	7月9日	青森県	藤崎町立明德中学校	生活設計とリスクへの備え	29
112	7月9日	青森県	藤崎町立明德中学校	生活設計とリスクへの備え	30
113	7月10日	福井県	仁愛女子短期大学	生活設計とリスク管理	35
114	7月10日	福井県	仁愛女子短期大学	生活設計とリスク管理	35
115	7月11日	大阪府	八尾市立高美中学校	生活設計とリスクへの備え	34
116	7月11日	大阪府	八尾市立高美中学校	生活設計とリスクへの備え	35
117	7月11日	大阪府	八尾市立高美中学校	生活設計とリスクへの備え	31
118	7月11日	福島県	平田村立ひらた清風中学校	生活設計とリスクへの備え	56
119	7月11日	三重県	鈴鹿市立白鳥中学校	生活設計とリスクへの備え	29
120	7月11日	三重県	鈴鹿市立白鳥中学校	生活設計とリスクへの備え	30
121	7月11日	三重県	鈴鹿市立白鳥中学校	生活設計とリスクへの備え	30
122	7月11日	三重県	鈴鹿市立白鳥中学校	生活設計とリスクへの備え	31
123	7月11日	三重県	鈴鹿市立白鳥中学校	生活設計とリスクへの備え	32
124	7月12日	岐阜県	各務原市立桜丘中学校	生活設計とリスクへの備え	35
125	7月12日	岐阜県	各務原市立桜丘中学校	生活設計とリスクへの備え	35
126	7月16日	愛知県	愛知学院大学	生命保険の基礎知識	76
127	7月16日	埼玉県	尚美学園大学	リスクに備える	22
128	7月16日	東京都	早稲田大学	生命保険の基礎知識	18
129	7月17日	福岡県	久留米大学	生活設計とリスク管理	149
130	7月17日	鹿児島県	大口明光学園中学校	生活設計とリスクへの備え	20
131	7月17日	群馬県	大泉保育福祉専門学校	生活設計とリスク管理	12
132	7月17日	静岡県	東海大学付属静岡翔洋高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	311
133	7月18日	茨城県	那珂市立第三中学校	生活設計とリスクへの備え	55
134	7月22日	東京都	帝京中学高等学校	生活設計とリスクへの備え	20
135	7月23日	大阪府	大阪商業大学	生活設計とリスク管理	169
136	8月1日	東京都	東京YMCA医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	39
137	8月12日	東京都	玉川大学	生活設計とリスク管理	20
138	8月28日	東京都	東京都立白鷗高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	37
139	8月28日	東京都	東京都立白鷗高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	39
140	8月28日	東京都	東京都立白鷗高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	40
141	8月29日	東京都	東京都立白鷗高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	39
142	8月29日	東京都	東京都立白鷗高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	37
143	8月29日	東京都	東京都立白鷗高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	36
144	9月3日	富山県	富山医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	8
145	9月9日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する社会保障と私的保障	37
146	9月9日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する社会保障と私的保障	37
147	9月9日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する社会保障と私的保障	36
148	9月9日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する社会保障と私的保障	36
149	9月9日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	26
150	9月9日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	26
151	9月9日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	23
152	9月9日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	23
153	9月10日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	54
154	9月10日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	54
155	9月12日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	66
156	9月12日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	66
157	9月12日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
158	9月12日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
159	9月13日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	21
160	9月13日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	21
161	9月13日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	25
162	9月13日	佐賀県	佐賀清和高等学校	生活設計とリスクへの備え	25
163	9月18日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する社会保障と私的保障	38
164	9月18日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する社会保障と私的保障	40
165	9月19日	愛知県	愛知県立阿久比高等学校	生活設計とリスクへの備え	319
166	9月19日	愛知県	愛知県立阿久比高等学校	生活設計とリスクへの備え	319

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
167	9月19日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する社会保障と私的保障	38
168	9月19日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する社会保障と私的保障	38
169	9月19日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する社会保障と私的保障	40
170	9月19日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する社会保障と私的保障	40
171	9月20日	京都府	京都橘高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	12
172	9月20日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
173	9月20日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
174	9月20日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
175	9月23日	愛知県	日本福祉大学	公的年金と個人年金	23
176	9月24日	群馬県	群馬県立前橋清陵高等学校	生活設計とリスクへの備え	6
177	9月24日	群馬県	群馬県立前橋清陵高等学校	生活設計とリスクへの備え	6
178	9月24日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
179	9月24日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
180	9月24日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
181	9月24日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
182	9月24日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
183	9月25日	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
184	9月25日	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
185	9月25日	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
186	9月25日	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
187	9月27日	愛媛県	愛媛県立新居浜東高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	36
188	9月27日	愛媛県	愛媛県立新居浜東高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	36
189	9月27日	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	27
190	9月27日	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	27
191	9月30日	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
192	9月30日	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
193	9月30日	愛知県	日本福祉大学	生活設計とリスク管理	95
194	10月1日	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
195	10月1日	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
196	10月1日	大阪府	大阪国際大学	生活設計とリスク管理	59
197	10月1日	山形県	東北文教大学短期大学部	生活設計とリスク管理	30
198	10月3日	愛知県	愛知学院大学	生命保険商品の種類・内容	65
199	10月3日	京都府	京都教育大学	生活設計とリスク管理	30
200	10月4日	東京都	麴町学園女子高等学校	生活設計とリスクへの備え	19
201	10月4日	東京都	麴町学園女子高等学校	生活設計とリスクへの備え	19
202	10月7日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
203	10月7日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
204	10月7日	愛知県	日本福祉大学	公的年金と個人年金	93
205	10月8日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
206	10月8日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
207	10月9日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
208	10月9日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
209	10月9日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	26
210	10月11日	埼玉県	筑波大学附属坂戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
211	10月11日	埼玉県	筑波大学附属坂戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
212	10月11日	北海道	北海道剣淵高等学校	生活設計とリスクへの備え	17
213	10月11日	北海道	北海道剣淵高等学校	生活設計とリスクへの備え	17
214	10月11日	北海道	北海道剣淵高等学校	生活設計とリスクへの備え	16
215	10月11日	北海道	北海道剣淵高等学校	生活設計とリスクへの備え	16
216	10月15日	広島県	広島大学	医療保険と介護保険	19
217	10月15日	広島県	広島大学	生活設計とリスク管理	19
218	10月15日	大阪府	大阪国際大学	医療保険と介護保険	61
219	10月15日	東京都	明星学園高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
220	10月15日	東京都	明星学園高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
221	10月16日	山形県	羽陽学園短期大学	生活設計とリスク管理	13
222	10月16日	滋賀県	滋賀県立安曇川高等学校	生活設計とリスクへの備え	33

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
223	10月17日	広島県	広島県立福山葦陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	293
224	10月18日	岡山県	岡山県立勝山高等学校蒜山校地	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	14
225	10月18日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
226	10月18日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
227	10月18日	東京都	大正大学	生活設計とリスク管理	28
228	10月21日	高知県	高知福祉専門学校	生活設計とリスク管理	30
229	10月21日	東京都	麹町学園女子高等学校	生活設計とリスクへの備え	17
230	10月21日	東京都	麹町学園女子高等学校	生活設計とリスクへの備え	17
231	10月21日	埼玉県	埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
232	10月21日	埼玉県	埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校	生活設計とリスクへの備え	27
233	10月21日	鹿児島県	鹿児島国際大学	生活設計とリスク管理	78
234	10月21日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	18
235	10月21日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	18
236	10月21日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	18
237	10月21日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	18
238	10月21日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	17
239	10月21日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	17
240	10月23日	岡山県	岡山医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	48
241	10月23日	佐賀県	佐賀大学	生活設計とリスク管理	133
242	10月23日	埼玉県	埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
243	10月23日	埼玉県	埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
244	10月23日	埼玉県	埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
245	10月23日	埼玉県	埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
246	10月23日	三重県	三重県立飯野高等学校	ほけんのキホン for Beginners	127
247	10月24日	熊本県	熊本大学	女性のライフコースと生活設計	95
248	10月24日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	21
249	10月24日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	21
250	10月24日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	21
251	10月24日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	21
252	10月25日	埼玉県	埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校	生活設計とリスクへの備え	28
253	10月25日	東京都	彰栄保育福祉専門学校	生活設計とリスク管理	60
254	10月25日	東京都	東京経済大学	公的年金と個人年金	111
255	10月25日	兵庫県	流通科学大学	生命保険の基礎知識	142
256	10月28日	大阪府	大阪府立茨木西高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
257	10月28日	大阪府	大阪府立茨木西高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
258	10月29日	大阪府	関西大学	生活設計とリスクへの備え	4
259	10月29日	大阪府	近畿大学	国民年金と保険	37
260	10月29日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	13
261	10月29日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	13
262	10月29日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	16
263	10月29日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	16
264	10月29日	大阪府	大阪国際大学	公的年金と個人年金	55
265	10月29日	大阪府	大阪府立茨木西高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
266	10月30日	宮崎県	宮崎産業経営大学	医療保険と介護保険	20
267	10月30日	京都府	京都府立西城陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	69
268	10月30日	京都府	京都府立西城陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	105
269	10月30日	京都府	京都府立西城陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	107
270	10月30日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	14
271	10月30日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	14
272	10月30日	大阪府	大阪府立茨木西高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
273	10月30日	北海道	北海道旭川工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	280
274	10月30日	北海道	北海道羅臼高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	29
275	10月30日	北海道	北海道羅臼高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	32
276	10月31日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
277	10月31日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
278	10月31日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	37

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
279	10月31日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
280	10月31日	大阪府	大阪市立大学	生活設計とリスク管理	103
281	11月1日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
282	11月1日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
283	11月1日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
284	11月1日	新潟県	新潟県立新潟工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
285	11月5日	東京都	新宿区立新宿中学校	生活設計とリスクへの備え	30
286	11月5日	東京都	新宿区立新宿中学校	生活設計とリスクへの備え	28
287	11月5日	東京都	新宿区立新宿中学校	生活設計とリスクへの備え	30
288	11月6日	愛媛県	愛媛県立小田高等学校	生活設計とリスクへの備え	45
289	11月6日	高知県	高知市立高知商業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	223
290	11月6日	兵庫県	兵庫県立西宮香風高等学校	生活設計とリスクへの備え	69
291	11月6日	兵庫県	兵庫県立西宮香風高等学校	生活設計とリスクへの備え	64
292	11月6日	兵庫県	兵庫県立西宮香風高等学校	生活設計とリスクへの備え	48
293	11月7日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
294	11月7日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
295	11月7日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
296	11月7日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
297	11月7日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
298	11月7日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
299	11月8日	岡山県	岡山県井原市立高等学校	生活設計とリスクへの備え	15
300	11月8日	岡山県	岡山県井原市立高等学校	生活設計とリスクへの備え	15
301	11月8日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスク管理	13
302	11月8日	愛知県	中京大学	生命保険の基礎知識	54
303	11月11日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
304	11月11日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
305	11月11日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	27
306	11月11日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	45
307	11月11日	広島県	広島県立福山商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	144
308	11月11日	滋賀県	滋賀県立東大津高等学校	生活設計とリスクへの備え	18
309	11月11日	滋賀県	滋賀県立東大津高等学校	生活設計とリスクへの備え	18
310	11月11日	神奈川県	東洋英和女学院大学	リスクに備える	255
311	11月11日	神奈川県	東洋英和女学院大学	リスクに備える	255
312	11月11日	兵庫県	兵庫県立香住高等学校	ほけんのキホン for Beginners	60
313	11月12日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	46
314	11月12日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
315	11月12日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	44
316	11月12日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	44
317	11月12日	東京都	帝京大学	生命保険の基礎知識	65
318	11月12日	北海道	北海道礼文高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
319	11月14日	東京都	東京海洋大学	生命保険、医療保険	39
320	11月14日	東京都	明治大学	生命保険の基礎知識	31
321	11月15日	鳥取県	YMCA米子医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	25
322	11月15日	山口県	宇部フロンティア大学短期大学部	生活設計とリスク管理	73
323	11月18日	愛媛県	愛媛県立長浜高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	30
324	11月18日	愛媛県	愛媛県立長浜高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	30
325	11月18日	熊本県	中九州短期大学	生活設計とリスク管理	50
326	11月18日	富山県	富山国際大学	生活設計とリスク管理	31
327	11月19日	愛知県	愛知県立稲沢東高等学校	生活設計とリスクへの備え	49
328	11月19日	愛知県	愛知県立稲沢東高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
329	11月19日	愛知県	愛知県立稲沢東高等学校	生活設計とリスクへの備え	41
330	11月19日	秋田県	秋田県大館国際情報学院高等学校	ほけんのキホン for Beginners	61
331	11月20日	愛知県	名古屋短期大学	生活設計とリスク管理	68
332	11月21日	東京都	NHK学園高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	9
333	11月21日	東京都	NHK学園高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	7
334	11月21日	愛知県	名古屋経済大学高蔵高等学校	生活設計とリスクへの備え	53

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
335	11月21日	愛知県	名古屋経済大学高蔵高等学校	生活設計とリスクへの備え	53
336	11月22日	東京都	NHK学園高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	10
337	11月22日	千葉県	敬愛大学	生活設計とリスク管理	20
338	11月22日	長野県	長野県篠ノ井高等学校	ほけんのキホン for Beginners	18
339	11月22日	東京都	明治学院大学	生活設計とリスク管理	221
340	11月25日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
341	11月25日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
342	11月25日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	27
343	11月25日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	45
344	11月25日	熊本県	熊本県立八代農業高等学校	生活設計とリスクへの備え	16
345	11月25日	熊本県	熊本県立八代農業高等学校	生活設計とリスクへの備え	16
346	11月25日	静岡県	静岡県立磐田北高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
347	11月26日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	46
348	11月26日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
349	11月26日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	44
350	11月26日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	44
351	11月26日	愛媛県	今治明德短期大学	公的年金と個人年金	21
352	11月26日	愛知県	名古屋経済大学市邨高等学校	生活設計とリスクへの備え	25
353	11月26日	愛知県	名古屋経済大学市邨高等学校	生活設計とリスクへの備え	25
354	11月27日	宮城県	宮城県白石高等学校七ヶ宿校	生活設計とリスクへの備え	15
355	11月27日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	41
356	11月27日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
357	11月27日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
358	11月27日	静岡県	静岡県立磐田北高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
359	11月27日	大阪府	大阪樟蔭女子大学	生活設計とリスク管理	45
360	11月27日	愛知県	名古屋経済大学市邨高等学校	生活設計とリスクへの備え	47
361	11月27日	愛知県	名古屋経済大学市邨高等学校	生活設計とリスクへの備え	47
362	11月27日	愛知県	名古屋経済大学市邨高等学校	生活設計とリスクへの備え	25
363	11月27日	愛知県	名古屋経済大学市邨高等学校	生活設計とリスクへの備え	25
364	11月28日	滋賀県	滋賀短期大学	生活設計とリスク管理	56
365	11月28日	滋賀県	滋賀短期大学	生活設計とリスク管理	84
366	11月28日	岡山県	就実短期大学	公的年金と個人年金	10
367	11月28日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
368	11月28日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
369	11月28日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
370	11月28日	東京都	成城大学	生活設計とリスク管理	18
371	11月28日	東京都	東京家政大学	生活設計とリスク管理	22
372	11月29日	東京都	学習院大学	リスクに備える	95
373	11月29日	岐阜県	岐阜市立岐阜商業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	150
374	12月2日	山口県	山口大学	生命保険と税金	34
375	12月2日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
376	12月2日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
377	12月2日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
378	12月2日	静岡県	清水国際高等学校	ほけんのキホン for Beginners	168
379	12月2日	佐賀県	西九州大学短期大学部	生活設計とリスク管理	84
380	12月2日	東京都	東京家政大学	生活設計とリスク管理	116
381	12月2日	大阪府	梅花高等学校	ほけんのキホン for Beginners	117
382	12月3日	愛知県	愛知教育大学	リスクに備える	80
383	12月3日	岡山県	旭川荘厚生専門学院	生活設計とリスク管理	17
384	12月3日	東京都	東京家政大学	生活設計とリスク管理	92
385	12月3日	福井県	福井県立大学	生活設計とリスク管理	46
386	12月4日	群馬県	関東短期大学	生活設計とリスク管理	44
387	12月4日	愛知県	金城学院大学	生命保険の基礎知識	90
388	12月4日	兵庫県	神戸女子大学	生活設計とリスク管理	89
389	12月4日	福井県	仁愛女子短期大学	生活設計とリスク管理	8
390	12月4日	福井県	仁愛女子短期大学	生活設計とリスク管理	23

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
391	12月5日	兵庫県	神戸女子大学	生命保険の基礎知識	75
392	12月5日	福井県	福井県立大学	生活設計とリスク管理	88
393	12月6日	茨城県	茨城県立茎崎高等学校	生活設計とリスクへの備え	15
394	12月6日	茨城県	茨城県立茎崎高等学校	生活設計とリスクへの備え	24
395	12月6日	東京都	玉川大学	生活設計とリスク管理	58
396	12月6日	東京都	玉川大学	生活設計とリスク管理	13
397	12月6日	北海道	札幌大学	生活設計とリスク管理	150
398	12月6日	兵庫県	神戸女子大学	生活設計とリスク管理	85
399	12月9日	沖縄県	沖縄県立志志川高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
400	12月9日	沖縄県	沖縄県立志志川高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
401	12月9日	沖縄県	沖縄国際大学	公的年金と個人年金	26
402	12月9日	京都府	京都経済短期大学	生活設計とリスクへの備え	22
403	12月10日	岡山県	岡山県高梁市立宇治高等学校	生活設計とリスクへの備え	5
404	12月10日	岡山県	岡山県高梁市立宇治高等学校	生活設計とリスクへの備え	5
405	12月10日	北海道	北海道札幌国際情報高等学校	ほけんのキホン for Beginners	34
406	12月10日	北海道	北海道札幌国際情報高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
407	12月10日	東京都	明治大学	リスクに備える	30
408	12月11日	神奈川県	専修大学	リスクに備える	43
409	12月11日	北海道	北海道小樽商業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	53
410	12月11日	北海道	北海道小樽商業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	53
411	12月12日	新潟県	開志国際高等学校	ほけんのキホン for Beginners	81
412	12月12日	山形県	山形県東根市立第二中学校	生活設計とリスクへの備え	39
413	12月12日	山形県	山形県東根市立第二中学校	生活設計とリスクへの備え	39
414	12月12日	滋賀県	滋賀短期大学	生活設計とリスク管理	108
415	12月12日	愛知県	椛山女学園大学	リスクに備える	41
416	12月12日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
417	12月12日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
418	12月13日	岐阜県	岐阜県立恵那南高等学校	生活設計とリスクへの備え	51
419	12月13日	岐阜県	岐阜県立恵那南高等学校	生活設計とリスクへの備え	51
420	12月13日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
421	12月13日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
422	12月13日	埼玉県	文京学院大学	生命保険の基礎知識	73
423	12月13日	新潟県	北陸福祉保育専門学院	生活設計とリスク管理	23
424	12月16日	沖縄県	沖縄県立志志川高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
425	12月16日	山口県	山口大学	生活設計と生命保険	38
426	12月16日	神奈川県	聖ヶ丘教育福祉専門学校	生活設計とリスク管理	44
427	12月16日	神奈川県	聖ヶ丘教育福祉専門学校	生活設計とリスク管理	61
428	12月16日	石川県	石川県立鶴来高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
429	12月16日	石川県	石川県立鶴来高等学校	生活設計とリスクへの備え	12
430	12月16日	石川県	石川県立鶴来高等学校	生活設計とリスクへの備え	17
431	12月16日	石川県	石川県立鶴来高等学校	生活設計とリスクへの備え	17
432	12月16日	大阪府	大学コンソーシアム大阪	リスクに備える	44
433	12月16日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
434	12月16日	北海道	北海道函館商業高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	7
435	12月17日	鹿児島県	鹿児島国際大学	生活設計とリスク管理	79
436	12月17日	静岡県	焼津高等学校	生活設計とリスクへの備え	23
437	12月17日	石川県	石川県立鶴来高等学校	生活設計とリスクへの備え	16
438	12月17日	石川県	石川県立鶴来高等学校	生活設計とリスクへの備え	13
439	12月17日	大阪府	大阪府立北淀高等学校	生活設計とリスクへの備え	24
440	12月17日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
441	12月17日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
442	12月17日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
443	12月18日	沖縄県	沖縄リハビリテーション福祉学院	生活設計とリスク管理	24
444	12月18日	沖縄県	沖縄県立志志川高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
445	12月18日	沖縄県	沖縄県立志志川高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
446	12月18日	鹿児島県	鹿児島県立山川高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	33

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
447	12月18日	大阪府	大阪府立北淀高等学校	生活設計とリスクへの備え	15
448	12月18日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
449	12月18日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
450	12月18日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
451	12月18日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
452	12月19日	沖縄県	沖縄県立志志川高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
453	12月19日	石川県	金沢星稷大学	リスクに備える	22
454	12月19日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
455	12月19日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
456	12月19日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
457	12月19日	兵庫県	兵庫県立但馬農業高等学校	生活設計とリスクへの備え	62
458	12月20日	神奈川県	関東学院大学	リスクに備える	9
459	12月20日	神奈川県	神奈川県立横須賀工業高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	22
460	12月20日	埼玉県	文京学院大学	公的年金と個人年金	73
461	12月20日	和歌山県	和歌山県立和歌山高等学校	ほけんのキホン for Beginners	129
462	12月23日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
463	12月23日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
464	12月24日	神奈川県	関東学院大学	生活設計とリスク管理	9
465	12月24日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
466	12月24日	東京都	東京都立豊島高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
467	12月25日	大阪府	大阪市立都島第二工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	48
468	1月9日	愛知県	愛知県立一色高等学校	ほけんのキホン for Beginners	220
469	1月9日	大阪府	関西大学	生活設計とリスク管理	29
470	1月9日	群馬県	群馬県立伊勢崎興陽高等学校	ほけんのキホン for Beginners	194
471	1月9日	山梨県	山梨県立身延高等学校	ほけんのキホン for Beginners	12
472	1月9日	山梨県	山梨県立身延高等学校	生活設計とリスクへの備え	12
473	1月9日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
474	1月9日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
475	1月9日	長崎県	長崎短期大学	生活設計とリスク管理	17
476	1月9日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
477	1月9日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
478	1月10日	茨城県	茨城県立水戸桜ノ牧高等学校常北校	生活設計とリスクへの備え	34
479	1月10日	茨城県	茨城県立水戸桜ノ牧高等学校常北校	生活設計とリスクへの備え	34
480	1月10日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
481	1月10日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
482	1月10日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
483	1月10日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
484	1月10日	東京都	日本工業大学駒場高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	40
485	1月10日	東京都	日本工業大学駒場高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	40
486	1月11日	広島県	広島修道大学ひろしま協創高等学校	生活設計とリスクへの備え	49
487	1月11日	広島県	広島修道大学ひろしま協創高等学校	生活設計とリスクへの備え	49
488	1月14日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
489	1月14日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
490	1月14日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
491	1月14日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
492	1月14日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	28
493	1月14日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	28
494	1月14日	北海道	函館大谷短期大学	生活設計とリスク管理	64
495	1月15日	千葉県	植草学園短期大学	生活設計とリスク管理	11
496	1月15日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
497	1月15日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
498	1月15日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
499	1月15日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
500	1月15日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
501	1月15日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
502	1月15日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	27

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
503	1月15日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	27
504	1月15日	京都府	佛教大学	生活設計とリスク管理	53
505	1月16日	新潟県	新潟県立長岡明德高等学校	ほけんのキホン for Beginners	15
506	1月16日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
507	1月16日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
508	1月16日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
509	1月16日	大阪府	大阪府立夕陽丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
510	1月16日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
511	1月16日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
512	1月16日	宮城県	東北文化学園大学	生活設計とリスク管理	31
513	1月17日	静岡県	静岡県立浜松湖北高等学校	生活設計とリスクへの備え	43
514	1月17日	東京都	東京都立蒲田高等学校	生活設計とリスクへの備え	20
515	1月17日	東京都	東京都立蒲田高等学校	生活設計とリスクへの備え	20
516	1月17日	東京都	東京都立蒲田高等学校	生活設計とリスクへの備え	23
517	1月17日	東京都	東京都立蒲田高等学校	生活設計とリスクへの備え	23
518	1月17日	奈良県	奈良保育学院	生活設計とリスク管理	42
519	1月20日	富山県	富山県立富山視覚総合支援学校	生活設計とリスクへの備え	5
520	1月21日	香川県	香川大学	生命保険の基礎知識	19
521	1月21日	大阪府	大阪市立大学	生活設計とリスク管理	113
522	1月21日	兵庫県	兵庫県立須磨友が丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
523	1月21日	兵庫県	兵庫県立須磨友が丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
524	1月22日	千葉県	印西市立本塾中学校	生活設計とリスクへの備え	9
525	1月22日	千葉県	印西市立本塾中学校	生活設計とリスクへの備え	9
526	1月22日	三重県	三重県立あけぼの学園高等学校	ほけんのキホン for Beginners	57
527	1月22日	大阪府	大阪府立成城高等学校	ほけんのキホン for Beginners	141
528	1月22日	兵庫県	兵庫県立須磨友が丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
529	1月23日	埼玉県	埼玉県立鴻巣女子高等学校	ほけんのキホン for Beginners	170
530	1月23日	秋田県	聖園学園短期大学	生活設計とリスク管理	62
531	1月23日	兵庫県	兵庫県立須磨友が丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
532	1月23日	兵庫県	兵庫県立須磨友が丘高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
533	1月23日	北海道	北海道苫小牧総合経済高等学校	ほけんのキホン for Beginners	37
534	1月23日	北海道	北海道苫小牧総合経済高等学校	ほけんのキホン for Beginners	38
535	1月23日	北海道	北海道苫小牧総合経済高等学校	ほけんのキホン for Beginners	36
536	1月23日	北海道	北海道苫小牧総合経済高等学校	ほけんのキホン for Beginners	31
537	1月24日	福島県	福島県立湯本高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	93
538	1月27日	山口県	山口県立新南陽高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	26
539	1月28日	島根県	大阪健康福祉短期大学	生活設計とリスク管理	24
540	1月28日	神奈川県	中央大学附属横浜中学校高等学校	生活設計とリスクへの備え	303
541	1月29日	青森県	青森県立青森南高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	86
542	1月29日	青森県	青森県立青森南高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	86
543	1月29日	宮城県	仙台市立仙台青陵中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	121
544	1月29日	東京都	東京都立蒲田高等学校	生活設計とリスクへの備え	22
545	1月29日	東京都	東京都立蒲田高等学校	生活設計とリスクへの備え	22
546	1月29日	栃木県	日光市立藤原中学校	生活設計とリスクへの備え	30
547	1月30日	愛知県	愛知県立阿久比高等学校	生活設計とリスクへの備え	46
548	1月30日	愛知県	愛知県立阿久比高等学校	生活設計とリスクへの備え	46
549	1月30日	長野県	長野県田川高等学校	ほけんのキホン for Beginners	137
550	1月31日	群馬県	群馬県立前橋清陵高等学校	ほけんのキホン for Beginners	48
551	1月31日	鹿児島県	鹿児島県立鹿児島水産高等学校	生活設計とリスクへの備え	94
552	2月3日	群馬県	群馬県立前橋清陵高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	24
553	2月3日	群馬県	群馬県立前橋清陵高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	24
554	2月4日	三重県	三重県立紀南高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	51
555	2月4日	鹿児島県	鹿児島県立伊佐農林高等学校	ほけんのキホン for Beginners	49
556	2月6日	愛媛県	愛媛県立東温高等学校	生活設計とリスクへの備え	46
557	2月6日	群馬県	群馬県立板倉高等学校	生活設計とリスクへの備え	52
558	2月6日	山形県	山形県立置賜農業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	86

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
559	2月6日	長崎県	長崎県立猶興館高等学校	ほけんのキホン for Beginners	45
560	2月7日	長崎県	長崎県立島原農業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	138
561	2月7日	東京都	東京都立六本木高等学校	生活設計とリスクへの備え	21
562	2月7日	東京都	東京都立六本木高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
563	2月7日	東京都	東京都立六本木高等学校	生活設計とリスクへの備え	47
564	2月10日	愛知県	愛知県立豊川工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	218
565	2月10日	鹿児島県	鹿児島県立山川高等学校	ほけんのキホン for Beginners	32
566	2月12日	福岡県	福岡県立筑豊高等学校	生活設計とリスクへの備え	133
567	2月12日	福岡県	福岡県立筑豊高等学校	生活設計とリスクへの備え	133
568	2月13日	愛知県	愛知県立古知野高等学校	ほけんのキホン for Beginners	217
569	2月13日	滋賀県	滋賀県立長浜北星高等学校	ほけんのキホン for Beginners	183
570	2月13日	群馬県	前橋医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	22
571	2月13日	東京都	東京都立芦花高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	29
572	2月14日	長崎県	海星高等学校	ほけんのキホン for Beginners	216
573	2月14日	鹿児島県	鹿児島医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	8
574	2月14日	神奈川県	神奈川県立相模原中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	157
575	2月17日	長崎県	純心女子高等学校	ほけんのキホン for Beginners	128
576	2月17日	長崎県	純心女子高等学校	生活設計とリスクへの備え	128
577	2月17日	長崎県	長崎県立大村城南高等学校	ほけんのキホン for Beginners	150
578	2月17日	東京都	東京都立富士高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
579	2月17日	東京都	東京都立富士高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
580	2月18日	長崎県	長崎県立平戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
581	2月18日	東京都	東京都立富士高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
582	2月18日	東京都	東京都立富士高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
583	2月18日	東京都	読売理工医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	18
584	2月19日	山口県	下関福祉専門学校	生活設計とリスク管理	19
585	2月19日	山口県	山口県立宇部工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	144
586	2月19日	群馬県	専門学校高崎福祉医療カレッジ	生活設計とリスク管理	28
587	2月19日	長野県	長野県穂高商業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	108
588	2月19日	東京都	東京都立荒川工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	10
589	2月19日	東京都	東京都立南多摩中等教育学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	136
590	2月20日	山口県	Y I C看護福祉専門学校	生活設計とリスク管理	55
591	2月20日	鹿児島県	鹿児島県立明桜館高等学校	ほけんのキホン for Beginners	185
592	2月20日	福岡県	福岡県立嘉穂総合高等学校大熊城山分校	生活設計とリスクへの備え	13
593	2月21日	宮崎県	宮崎県立延岡星雲高等学校	ほけんのキホン for Beginners	111
594	2月21日	山形県	山形県立遊佐高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
595	2月21日	山口県	中村女子高等学校専攻科	生活設計とリスク管理	37
596	2月26日	沖縄県	沖縄県立与勝高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
597	2月26日	沖縄県	沖縄県立与勝高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
598	2月26日	鹿児島県	鹿児島県立頰娃高等学校	生活設計とリスクへの備え	23
599	2月26日	東京都	東京都立荒川工業高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	11
600	2月26日	東京都	東京都立富士高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	38
601	2月26日	東京都	東京都立富士高等学校	「生命保険」と「社会保障制度」の役割について学ぼう！	39
602	2月26日	東京都	東京都立富士高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
603	2月26日	東京都	東京都立富士高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
604	2月26日	北海道	奈井江町立奈井江中学校	生活設計とリスクへの備え	29
605	2月26日	北海道	奈井江町立奈井江中学校	生活設計とリスクへの備え	29
606	2月27日	東京都	東京都立富士高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
607	2月27日	東京都	東京都立富士高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
608	2月27日	東京都	東京都立富士高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
609	2月27日	東京都	東京都立富士高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
610	2月28日	沖縄県	沖縄アカデミー専門学校	生活設計とリスク管理	14

合 計 31,626

3. 生命保険学習会開催状況一覧

(1) 消費者向け学習会

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
1	4月13日	千葉県	八千代市男女共同参画センター	医療保険と介護保険	18
2	4月25日	兵庫県	尼崎市立消費生活センター	セカンドライフと生命保険	34
3	5月15日	富山県	富山市市民学習センター	公的年金と個人年金	62
4	5月18日	富山県	富山市男女共同参画推進センター	セカンドライフと生命保険	19
5	5月21日	山梨県	甲斐市竜王南部公民館	生命保険の基礎知識	18
6	5月22日	富山県	富山県金融広報委員会	セカンドライフと生命保険	20
7	5月29日	富山県	富山市市民学習センター	セカンドライフと生命保険	58
8	6月8日	北海道	旭川市シニア大学	セカンドライフと生命保険	18
9	6月12日	鹿児島県	鹿児島市消費生活センター	生命保険の基礎知識	21
10	6月12日	山口県	防府市消費生活センター	公的年金と個人年金	20
11	6月13日	北海道	北見ことぶき大学	セカンドライフと生命保険	155
12	6月18日	山梨県	甲斐市竜王南部公民館	セカンドライフと生命保険	15
13	6月19日	秋田県	秋田県生活センター	生命保険の基礎知識	80
14	6月25日	北海道	函館消費者協会	生命保険の基礎知識	45
15	6月28日	北海道	苫小牧市男女平等参画推進センター	公的年金と個人年金	28
16	7月9日	東京都	足立区消費者センター	セカンドライフと生命保険	17
17	7月12日	宮城県	角田市消費者の会	セカンドライフと生命保険	17
18	7月13日	山形県	日本FP協会山形支部	生命保険の基礎知識	75
19	7月16日	山梨県	甲斐市竜王南部公民館	医療保険と介護保険	16
20	7月28日	神奈川県	茅ヶ崎市立香川公民館	公的年金と個人年金	7
21	8月3日	兵庫県	神戸いきいき勤労財団	退職後の生活設計	62
22	8月20日	山梨県	甲斐市竜王南部公民館	公的年金と個人年金	16
23	8月27日	鹿児島県	さつま町いきいきライフセミナー	セカンドライフと生命保険	11
24	9月20日	富山県	富山県消費生活センター	セカンドライフと生命保険	26
25	10月1日	香川県	高松市教育委員会	生命保険の基礎知識	24
26	10月10日	宮崎県	宮崎県金融広報委員会	医療保険と介護保険	29
27	10月23日	神奈川県	町田市消費生活センター	医療保険と介護保険	25
28	10月28日	東京都	港区立生涯学習センター	公的年金と個人年金	15
29	11月11日	長崎県	長崎県金融広報委員会	生命保険の基礎知識	17
30	11月13日	神奈川県	地域包括支援センターふじ寿か園	セカンドライフと生命保険	17
31	11月14日	福岡県	久留米市消費生活センター	生命保険の基礎知識	21
32	11月20日	山口県	山口消費生活研究会	セカンドライフと生命保険	44
33	11月21日	神奈川県	横浜市旭区役所	公的年金と個人年金	50
34	11月30日	東京都	足立区障がい福祉センター	生活設計とリスク管理	8
35	12月13日	千葉県	市民後見太陽	セカンドライフと生命保険	10
36	1月15日	静岡県	富士宮市役所	セカンドライフと生命保険	34
37	1月21日	埼玉県	さいたま市立岩槻城址公民館	公的年金と個人年金	20
38	1月28日	埼玉県	さいたま市立岩槻城址公民館	生命保険の基礎知識	15
39	2月2日	東京都	国立市社会福祉協議会	定年退職準備	8
40	2月4日	埼玉県	さいたま市立岩槻城址公民館	医療保険と介護保険	18
41	2月10日	和歌山県	御坊市消費者学習会	生命保険の基礎知識	19
42	2月14日	千葉県	市川市消費生活センター	公的年金と個人年金	13
43	2月15日	佐賀県	佐賀市消費生活センター	子育て世代の生活設計と生命保険	2
44	2月15日	佐賀県	佐賀市消費生活センター	セカンドライフと生命保険	7
45	2月15日	兵庫県	神戸いきいき勤労財団	退職後の生活設計	60
46	2月18日	北海道	名寄市社会福祉協議会	医療保険と介護保険	21
47	2月19日	埼玉県	杉戸町くらしの会	セカンドライフと生命保険	16
48	2月20日	東京都	文京区勤労福祉会館	セカンドライフと生命保険	9
49	2月26日	愛媛県	愛媛県東予地方局 総務県民課	生命保険の基礎知識	35
50	2月26日	愛知県	豊明市消費生活センター	セカンドライフと生命保険	13

合計 1,408

(2) 職員・従業員向け学習会

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
1	4月6日	埼玉県	キヤノン電子労働組合	公的年金と個人年金	20
2	4月11日	東京都	デュアルタップ	生命保険の基礎知識	10
3	4月11日	東京都	デュアルタップ	公的年金と個人年金	6
4	4月22日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	13
5	4月24日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	10
6	5月8日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	13
7	5月10日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	14
8	5月11日	東京都	パナソニック共済会	子育て世代の生活設計と生命保険	6
9	5月11日	大阪府	パナソニック共済会	子育て世代の生活設計と生命保険	15
10	5月13日	大阪府	パナソニック共済会	医療保険	64
11	5月14日	兵庫県	パナソニック共済会	医療保険	13
12	5月15日	岡山県	パナソニック共済会	医療保険	20
13	5月15日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	15
14	5月16日	兵庫県	パナソニック共済会	医療保険	12
15	5月17日	東京都	パナソニック共済会	医療保険	16
16	5月22日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	12
17	5月24日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	15
18	5月28日	東京都	東急百貨店	定年退職準備	38
19	5月29日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	14
20	5月31日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	11
21	6月5日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	11
22	6月11日	東京都	駐留軍等労働者労務管理機構横田支部	公的年金と個人年金	40
23	6月11日	東京都	駐留軍等労働者労務管理機構横田支部	定年退職準備	40
24	6月18日	群馬県	群馬県警察本部厚生課	定年退職準備	49
25	6月19日	群馬県	群馬県警察本部厚生課	定年退職準備	47
26	6月20日	群馬県	群馬県警察本部厚生課	定年退職準備	60
27	6月21日	群馬県	群馬県警察本部厚生課	定年退職準備	56
28	7月4日	大阪府	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	175
29	7月6日	新潟県	地方職員共済組合新潟県支部	公的年金と個人年金	38
30	7月17日	滋賀県	滋賀県職員互助会	定年退職準備	41
31	7月18日	東京都	駐留軍等労働者労務管理機構横田支部	公的年金と個人年金	10
32	7月18日	東京都	駐留軍等労働者労務管理機構横田支部	定年退職準備	10
33	8月1日	栃木県	公立学校共済組合栃木支部	定年退職準備	137
34	8月6日	鳥取県	公立学校共済組合鳥取支部	定年退職準備	24
35	8月8日	岩手県	岩手県教育委員会	生命保険の基礎知識	215
36	8月8日	岩手県	岩手県教育委員会	公的年金と個人年金	215
37	8月8日	東京都	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	287
38	8月9日	栃木県	公立学校共済組合栃木支部	定年退職準備	114
39	8月21日	栃木県	公立学校共済組合栃木支部	定年退職準備	104
40	8月22日	山口県	駐留軍等労働者労務管理機構岩国支部	定年退職準備	42
41	8月22日	山口県	駐留軍等労働者労務管理機構岩国支部	公的年金と個人年金	42
42	9月5日	宮城県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	78
43	9月6日	広島県	駐留軍等労働者労務管理機構岩国支部	定年退職準備	7
44	9月6日	広島県	駐留軍等労働者労務管理機構岩国支部	公的年金と個人年金	7
45	9月19日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構座間支部	公的年金と個人年金	63
46	9月19日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構座間支部	定年退職準備	63
47	9月27日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構座間支部	公的年金と個人年金	53
48	9月27日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構座間支部	定年退職準備	53
49	10月2日	愛知県	興和工業所	定年退職準備	11
50	10月3日	埼玉県	関東信越国税局	定年退職準備	11
51	10月3日	埼玉県	関東信越国税局	定年退職準備	11
52	10月3日	愛知県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	106
53	10月3日	福井県	福井県警察本部	公的年金と個人年金	41
54	10月8日	群馬県	群馬県赤十字血液センター	定年退職準備	16
55	10月8日	福井県	福井県警察本部	子育て世代の生活設計と生命保険	30
56	10月10日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構横須賀支部	公的年金と個人年金	73

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
57	10月10日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構横須賀支部	定年退職準備	73
58	10月17日	岩手県	岩手県医療局	定年退職準備	49
59	10月19日	宮崎県	宮崎県教職員互助会	定年退職準備	60
60	10月24日	北海道	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	107
61	10月26日	宮崎県	宮崎県教職員互助会	定年退職準備	48
62	10月31日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構横須賀支部	公的年金と個人年金	58
63	10月31日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構横須賀支部	定年退職準備	58
64	11月2日	宮崎県	宮崎県教職員互助会	定年退職準備	141
65	11月6日	新潟県	新潟地方・家庭裁判所	定年退職準備	16
66	11月12日	栃木県	公立学校共済組合栃木支部	定年退職準備	54
67	11月18日	滋賀県	滋賀県警察本部	介護保険	19
68	11月19日	北海道	国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	定年退職準備	27
69	11月19日	北海道	国土交通省北海道開発局札幌開発建設部	定年退職準備	92
70	11月19日	滋賀県	滋賀県警察本部	介護保険	22
71	11月20日	北海道	国土交通省北海道開発局稚内開発建設部	定年退職準備	18
72	11月20日	福岡県	福岡高等裁判所	定年退職準備	60
73	11月21日	沖縄県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	99
74	11月22日	愛知県	豊橋市役所総務部人事課	定年退職準備	144
75	11月25日	北海道	国土交通省北海道開発局旭川開発建設部	定年退職準備	28
76	11月26日	北海道	国土交通省北海道開発局小樽開発建設部	定年退職準備	32
77	11月26日	北海道	国土交通省北海道開発局網走開発建設部	定年退職準備	32
78	11月27日	愛知県	Mizkan Partners	定年退職準備	32
79	11月27日	愛知県	Mizkan Partners	定年退職準備	36
80	11月28日	北海道	国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部	定年退職準備	34
81	11月28日	北海道	国土交通省北海道開発局帯広開発建設部	定年退職準備	25
82	11月28日	北海道	国土交通省北海道開発局函館開発建設部	定年退職準備	20
83	11月29日	北海道	国土交通省北海道開発局	定年退職準備	64
84	12月3日	熊本県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	80
85	12月4日	北海道	国土交通省北海道開発局留萌開発建設部	定年退職準備	28
86	12月7日	宮崎県	宮崎県教職員互助会	定年退職準備	114
87	12月11日	栃木県	栃木県経営管理部職員総務課	生命保険の基礎知識	60
88	12月13日	鹿児島県	鹿児島地方・家庭裁判所	定年退職準備	22
89	12月20日	栃木県	栃木県経営管理部職員総務課	生命保険の基礎知識	27
90	1月16日	香川県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	92
91	1月17日	東京都	農林水産省大臣官房秘書課	定年退職準備	55
92	1月23日	群馬県	群馬県警察本部厚生課	定年退職準備	105
93	1月31日	埼玉県	国税庁税務大学校	生命保険の基礎知識	315
94	2月14日	神奈川県	ゼリア新薬工業株式会社	定年退職準備	24
95	2月26日	埼玉県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	141
96	3月19日	大阪府	近畿財務局	子育て世代の生活設計と生命保険	34

合計

5,262

4. 相談員勉強会開催状況一覧

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
1	6月17日	高知県	生命保険意見交換会	生命保険の基礎知識	6
2	6月18日	徳島県	生命保険意見交換会	医療保障	20
3	6月19日	宮崎県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	3
4	6月24日	香川県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	7
5	6月27日	山口県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	10
6	7月3日	石川県	生命保険意見交換会	医療保障	13
7	7月3日	岐阜県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	7
8	7月4日	北海道	生命保険意見交換会	医療保障	14
9	7月6日	京都府	京都消費生活有資格者の会	生命保険の基礎から応用まで	15
10	7月7日	石川県	全国消費生活相談員協会北陸支部	相談事例から学ぶ	13
11	7月8日	和歌山県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	14
12	7月8日	北海道	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	4
13	7月9日	島根県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	3
14	7月10日	東京都	日本消費者協会	生命保険の基礎知識	20
15	7月16日	大分県	生命保険意見交換会	医療保険と介護保険	13
16	7月26日	鹿児島県	生命保険意見交換会	医療保障	12
17	8月2日	福岡県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	11
18	8月7日	福岡県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	2
19	8月27日	神奈川県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	13
20	8月27日	新潟県	生命保険意見交換会	医療保障	18
21	8月30日	徳島県	カタリングクラブ	介護保険	11
22	9月2日	鳥取県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	6
23	9月4日	北海道	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	10
24	9月5日	東京都	生命保険意見交換会	医療保障	14
25	9月9日	静岡県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	17
26	9月10日	千葉県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	6
27	9月10日	茨城県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	6
28	9月12日	岩手県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	4
29	9月13日	秋田県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	5
30	9月13日	長野県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	5
31	9月13日	栃木県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	4
32	9月18日	宮城県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	16
33	9月18日	岡山県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	12
34	9月18日	北海道	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	10
35	9月21日	愛知県	全国消費生活相談員協会中部支部	生命保険相談マニュアル	21
36	9月30日	山梨県	山梨県金融広報委員会	公的年金と個人年金	8
37	10月3日	青森県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	6
38	10月4日	山形県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	12
39	10月9日	北海道	生命保険意見交換会	医療保障	8
40	10月10日	山梨県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	5
41	10月16日	群馬県	生命保険意見交換会	公的年金と個人年金	17
42	10月18日	京都府	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	17
43	10月21日	滋賀県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	2
44	10月23日	三重県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	6
45	10月30日	長崎県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	10
46	11月5日	北海道	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	6
47	11月7日	熊本県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	10
48	11月7日	沖縄県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	10
49	11月9日	北海道	全国消費生活相談員協会北海道支部	相談事例から学ぶ	10
50	11月10日	東京都	全国消費生活相談員協会関東支部	相談事例から学ぶ	18
51	11月11日	福井県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	10
52	11月12日	北海道	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	6
53	11月13日	岩手県	岩手県立県民生活センター	金融・保険の知識	16
54	11月14日	兵庫県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	31

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
55	11月16日	千葉県	船橋市消費生活センター	生命保険の基礎知識	8
56	11月18日	愛知県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	10
57	11月19日	富山県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	5
58	11月20日	大阪府	生命保険意見交換会	医療保障	10
59	11月30日	茨城県	日本消費者協会	生命保険商品の種類・内容	11
60	12月6日	佐賀県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	12
61	12月14日	兵庫県	神戸市市民参画推進局消費生活センター	相談事例から学ぶ	20
62	12月21日	宮城県	NACS東北支部	生命保険の基礎知識および税金	10
63	1月16日	東京都	NACS相談室	セカンドライフと生命保険	15
64	1月17日	千葉県	千葉県消費者センター	生命保険の基礎知識	17
65	1月18日	宮城県	全国消費生活相談員協会東北支部	相談事例から学ぶ	8
66	1月23日	宮崎県	宮崎県消費生活センター	相談事例から学ぶ	12
67	1月26日	栃木県	日本消費者協会	相談事例から学ぶ	41
68	1月30日	和歌山県	和歌山県金融広報委員会	相談事例から学ぶ	24
69	1月31日	東京都	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	5
70	2月1日	香川県	NACS西日本支部	セカンドライフと生命保険	48
71	2月13日	大分県	大分県金融広報委員会	相談事例から学ぶ	13
72	2月21日	広島県	広島市消費生活センター	介護保険	8
73	2月21日	広島県	広島市消費生活センター	介護保険	7
74	2月27日	愛知県	愛知県県民文化局県民生活部県民生活課	相談事例から学ぶ	22
75	2月28日	愛知県	愛知県県民文化局県民生活部県民生活課	相談事例から学ぶ	22
76	2月29日	大阪府	消費者情報ネット事務局	若者向けの各社の保険種類とその内容について	10
77	3月6日	京都府	京都府丹後広域振興局商工労働観光室	公的年金と個人年金	6

合計 917

5. 相談内容別件数（一般相談）

区分	相談内容	2019年度			2018年度	
		累計	占率	前年度比	累計	占率
I 既契約の見直しに関する相談 (理由)	1 保険料負担を減らしたい	27	2.3%	65.9%	41	3.9%
	2 保障を減らしたい	6	0.5%	50.0%	12	1.2%
	3 保障内容を変更(増額含む)したい	10	0.9%	100.0%	10	1.0%
	① 保険料の支払いが困難になったので	12	27.9%	85.7%	14	22.2%
	② 保険料をもっと儉約できるのではないかと思って	10	23.3%	43.5%	23	36.5%
	③ 保障が少ないと思うので	3	7.0%	75.0%	4	6.3%
	④ 保障が多いと思うので	7	16.3%	100.0%	7	11.1%
⑤ 生活環境の変化(結婚・就職・出生等)に合わせて	7	16.3%	58.3%	12	19.0%	
⑥ その他	3	7.0%	100.0%	3	4.8%	
		43	3.7%	68.3%	63	6.0%
II 既契約の診断・内容確認に関する相談 (理由)	1 既契約の保障内容を診断して欲しい	38	3.2%	115.2%	33	3.2%
	2 既契約の内容確認をしたい	54	4.6%	98.2%	55	5.3%
	① 保障内容が分からなくなったので	47	51.1%	95.9%	49	55.7%
	② 自分に合っているのか不安だから	28	30.4%	103.7%	27	30.7%
	③ 生活環境の変化(結婚・就職・出生等)に合わせて	11	12.0%	122.2%	9	10.2%
④ その他	5	5.4%	166.7%	3	3.4%	
		92	7.8%	104.5%	88	8.4%
III 生命保険の加入検討の相談 (理由)	1 商品内容を教えて欲しい	26	2.2%	200.0%	13	1.2%
	2 商品選択のポイントについて教えて欲しい	27	2.3%	77.1%	35	3.4%
	3 自分のニーズに合っているか教えて欲しい	31	2.6%	63.3%	49	4.7%
	4 販売している会社を教えて欲しい	18	1.5%	180.0%	10	1.0%
	5 転換における注意点を教えて欲しい	1	0.1%	100.0%	1	0.1%
	① 営業職員や代理店から勧められている新契約が妥当かどうか確認したいので	22	21.4%	366.7%	6	5.6%
	② 営業職員や代理店から勧められている転換が妥当かどうか確認したいので	10	9.7%	1000.0%	1	0.9%
	③ 自分で選んだ保険が妥当かどうか確認したいので	7	6.8%	700.0%	1	0.9%
④ 生活環境の変化(結婚・就職・出生等)に合わせて	19	18.4%	86.4%	22	20.4%	
⑤ 商品内容に関心を持ったことから	38	36.9%	140.7%	27	25.0%	
⑥ その他	7	6.8%	100.0%	7	6.5%	
		103	8.8%	95.4%	108	10.4%
IV 契約条件に関する相談	1 告知義務について教えて欲しい	82	7.0%	157.7%	52	5.0%
	2 契約年齢範囲について教えて欲しい	3	0.3%	100.0%	0	0.0%
		85	7.2%	163.5%	52	5.0%
V 生命保険の仕組み・税金・保金に関する相談	1 生命保険の仕組みについて教えて欲しい	256	21.8%	151.5%	169	16.2%
	2 税金について教えて欲しい	230	19.6%	110.6%	208	20.0%
	3 各種手続きについて教えて欲しい	193	16.4%	111.6%	173	16.6%
		679	57.7%	123.5%	550	52.8%
VI 社会保障制度に関する相談	1 社会保障制度について教えて欲しい	35	3.0%	140.0%	25	2.4%
VII その他	1 営業職員・代理店に関する問い合わせ	97	8.2%	105.4%	92	8.8%
	2 その他	42	3.6%	65.6%	64	6.1%
		139	11.8%	89.1%	156	15.0%
一般相談合計		1,176	100%	112.9%	1,042	100%

6. 新聞・雑誌・テレビからの取材対応

<新聞> 50回

取材対応日	新聞(社)名	取材内容
2019/5/20	下野新聞	中学生作文コンクール
2019/5/20	北陸中日新聞	中学生作文コンクール
2019/5/20	山梨日日新聞	中学生作文コンクール
2019/5/21	中日新聞	中学生作文コンクール
2019/5/23	岐阜新聞	中学生作文コンクール
2019/5/24	デーリー東北	中学生作文コンクール
2019/6/4	長崎新聞	中学生作文コンクール
2019/6/4	河北新報	中学生作文コンクール
2019/6/14	朝日新聞	全国実態調査
2019/6/24	東京新聞	生活保障調査
2019/6/28	苫小牧民報	学習会(苫小牧市男女平等参画推進センター)
2019/7/1	中日新聞	新代表理事
2019/7/9	下野新聞	「遺族保障ガイド」改訂
2019/7/12	新潟日報	中学生作文コンクール
2019/7/26	下野新聞	「ねんきんガイド」改訂
2019/7/30	中日新聞	「ねんきんガイド」改訂
2019/7/30	山梨日日新聞	「ねんきんガイド」改訂
2019/7/30	日経新聞	取材申込(生命保険商品の介護保険について)
2019/8/7	新潟日日新聞	中学生作文コンクール
2019/8/15	毎日新聞	かんぽ生命の業界のシェア
2019/8/21	日経新聞	「介護保障ガイド」の内容について
2019/8/29	朝日新聞	取材申込(保険契約の注意点について)
2019/8/30	山梨日日新聞	「ねんきんガイド」の内容について
2019/9/2	神戸新聞	全国実態調査
2019/9/4	日経新聞	「介護保障ガイド」の内容について
2019/9/6	日経新聞	全国実態調査
2019/9/9	朝日新聞	三大疾病保障保険・介護保険
2019/9/20	共同通信	生活保障調査
2019/9/25	千葉日報	「ほけんのキホン」改訂、生活保障調査
2019/10/3	読売新聞	同性パートナーを受取人にできるか
2019/10/16	上毛新聞	意見交換会
2019/10/31	陸奥新報	中学生作文コンクール
2019/10/31	北日本新聞	中学生作文コンクール
2019/11/5	中日新聞	中学生作文コンクール
2019/11/6	福井新聞	中学生作文コンクール
2019/11/7	琉球新聞	意見交換会
2019/11/8	西日本新聞	中学生作文コンクール
2019/11/13	徳島新聞	中学生作文コンクール
2019/11/20	日経新聞	生活保障調査
2019/11/25	鹿児島経済新聞	中学生作文コンクール
2019/11/27	長崎新聞	高校教員対象勉強会
2019/12/2	読売新聞	「遺族保障ガイド」改訂
2020/1/15	読売新聞	生活保障調査
2020/2/4	福島民友	全国実態調査
2020/2/10	日高新報・紀州新聞	学習会(御坊市)
2020/2/26	下野新聞	「税金の知識」「ライフプラン情報ブック」改訂
2020/2/27	読売新聞	「税金の知識」「ライフプラン情報ブック」改訂

2020/3/3	中日新聞	全国実態調査
2020/3/11	中日新聞	「介護保障ガイド」の内容について
2020/3/18	日経新聞	生活保障調査

<雑誌等> 7回

取材対応日	雑誌(社)名	取材内容
2019/4/19	東洋経済	通院保障について
2019/6/11	週刊ダイヤモンド	生活保障調査
2019/6/17	週刊新潮	全国実態調査
2019/8/22	不明	全国実態調査
2019/9/2	総合法令出版	全国実態調査
2019/9/24	保険研究所	生活保障調査
2020/1/24	日経マネー	生活保障調査

<テレビ> 12回

取材対応日	テレビ局名	取材内容
2019/6/4	BS イレブン	生活保障調査
2019/6/10	フジテレビ	生活保障調査
2019/6/13	TBS	生活保障調査
2019/6/24	フジテレビ	かんぽ生命関連の相談の有無
2019/6/24	テレビ朝日	全国実態調査
2019/7/10	フジTV	かんぽ生命関連の相談の有無
2019/7/10	テレビ東京	かんぽ生命関連の相談の有無
2019/7/31	関西テレビ	かんぽ生命の契約状況の実績・年齢別のデータの有無
2019/10/10	フジテレビ	健康に関する調査データの有無
2019/12/18	TBS	全国実態調査
2020/1/29	日本テレビ	生活保障調査
2020/1/29	大阪 よみうり TV	医療保険だけの保険料データの有無

7. 研究会・セミナーの開催状況

(1) 保険事例研究会

<東京>

	開催月日	テ ー マ
1	5月15日	保険金受取人変更の意思表示と対抗要件
2	6月5日	法人代表者との共謀による故意免責
3	7月3日	団体信用生命保険における告知義務違反と保険会社の過失
4	9月4日	飲酒運転を制止しようとして自動車に轢過された被保険者の重過失
5	10月2日	被共済者自身を死亡共済金受取人に指定した場合における被共済者の推定相続人による被共済者故殺
6	11月6日	激しい運動中の過度の肉体の行使として不慮の事故非該当とされた事例
7	12月4日	会社の代表取締役が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していると認められた事例
8	1月8日	遺言による死亡共済金受取人変更の効力等が争われた事例
9	2月5日	特別条件付契約と承諾前死亡

<大阪>

	開催月日	テ ー マ
1	5月10日	団体信用生命保険の告知義務違反、不告知教唆
2	6月14日	保険金受取人変更の意思表示と対抗要件
3	7月12日	高度障害状態該当後の死亡保険金請求
4	9月13日	保険契約転換に関する錯誤および説明義務違反
5	10月11日	会社の代表取締役が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していると認められた事例
6	11月8日	『不慮の事故』からの除外事由：激しい運動中の過度の肉体行使として不慮の事故非該当とされた事例
7	12月13日	労災認定された自殺と団体信用生命保険の自殺免責
8	1月10日	乳がんの後遺症であるリンパ浮腫による入院にまで支払事由を拡大する合意の成否
9	2月14日	保険契約者兼受取人法人の代表者の故殺関与

(2) 生保・金融法制研究会

	開催月日	テ	ー	マ
1	5月17日	保険契約と保険デリバティブ契約の法的相互関係		
2	8月6日	会社関係者のインサイダー取引規制と未然防止		
3	10月18日	意思能力の減退と被保険者の重過失		
4	12月26日	内部監査機能の現代的変容		

(3) 生命保険会計研究会

	開催月日	テ	ー	マ
1	5月24日	国際財務報告基準(IFRS)17号の概要および最新動向について		
2	9月3日	エンフォースメントの観点からみたIFRS17を巡る諸課題とわが国への示唆		
3	1月20日	リスク管理を核とした保険会社の経営 ―経済価値評価を踏まえて―		

(4) 生保関係法制研究会

	開催月日	テ	ー	マ
1	5月21日	会社関係者のインサイダー取引規制と未然防止体制		
2	7月30日	作成者不利の原則について		
3	9月24日	内部監査機能の現代的変容		
4	11月20日	個人情報保護法のいわゆる3年ごと見直しが生保業界に与える影響		
5	1月30日	相続法の改正と生命保険契約法理に与える影響 ―とくに遺留分制度の見直しに関する考察を中心として―		

(5) 生命保険基本判例研究会

	開催月日	テ ー マ
1	5月24日	説明義務違反・適合性原則(保険業法・金商法)
2	6月21日	特別条件が付された保険契約における承諾前死亡
3	7月19日	保険約款の効力(消費者契約法・無催告失効条項)
4	9月20日	保険金受取人の変更(保険法前後の規律、遺言による変更)
5	11月15日	年金受取人死亡時における未払年金の相続財産性 (保険金請求権の性質等(固有権性、未払年金現価請求権))
6	12月20日	告知義務違反と特段の事情
7	1月17日	告知義務違反② (保険媒介者の告知妨害・不告知不教唆、保険会社の過失・取扱疎漏)
8	2月21日	保険料の払込みと失効・復活に係る課題 (失効条項が有効とされ復活後の自殺免責条項の適用が肯定された事例)

(6) 人生100年時代におけるライフマネジメント研究会

		開催月日	テ ー マ
1	東京	5月28日	人口動態を含めた20～30年後の日本について分かっていること・分からないこと
2	東京	8月2日	①生命保険の加入動向 ②中小企業の事業承継と生命保険・信託に関する実態調査－アンケート調査の集計結果－
	大阪/ 京都	7月25日	①生命保険の加入動向 ②加齢と行動経済学的特性
3	東京	12月3日	①長寿社会に生きる ②民間企業の視点からみた成年後見の社会化とその影響
	大阪/ 京都	11月29日	①人生100年時代の働き方、ビジネス、そして資産管理 ②老後資産形成に果たす生命・年金保険の役割－国際比較を切り口として－
4	東京	3月10日	①長寿リスクの変容と移転手法 ②人生100年時代における公的年金保険の役割とWPP社会
	大阪/ 京都	3月17日	認知症の人の意思決定支援の取組

(7) 保険学セミナー・保険学セミナー懇談会
 保険学セミナー〈東京〉

開催月日	テ	ー	マ
4月20日	ゼロエミッション社会における生命保険と持続的経済成長のマクロ動学研究		
5月18日	生命保険における遺伝情報の取り扱いに関する法的・倫理的課題の検討		
7月20日	倒産時における生命保険の法的規律とその課題－倒産時の保険に関する情報の開示と保護に着目をして－		
	法の起源と生命保険の進展に関する国際比較－法の起源と内生的制度の適合性を中心に－		
9月21日	米生命保険会社の企業形態とリスク－黒人生命保険会社を事例に		
12月21日	保険募集における説明義務		
1月25日	保険業法283条の責任についての比較法的検討(ドイツ法)		
	X-Techにおける生命保険企業の企業組織－イノベーション創出に向けた組織の構築に向けて－		

保険学セミナー〈大阪〉

開催月日	テ	ー	マ
4月13日	The Effects of Catastrophic Events on the Purchasing Behavior for Earthquake Insurance in Japan: A Bayesian Approach (商経)		
5月11日	環境適応のパラドックス(商経)		
7月13日	保険金受取人による保険金請求権の放棄(法律)		
	『複雑系の経済学』と保険－『モモ』的世界から『マウス』的世界を経て『ワイアット・アープ』的世界まで－(商経)		
9月14日	保険会社の利益相反管理と株主総会における議決権行使(法律)		
12月14日	保険募集規制のあり方に関する基礎的考察の試み－情報提供・助言に関する法規制を中心に－(法律)		
1月11日	生命保険契約における遺伝情報の利用をめぐる法的問題(法律)		
	保険会社の情報公開－Webを通じた情報公開の視点からの考察－(商経)		

保険学セミナー懇談会〈東京・大阪〉

開催月日	場所	テ	ー	マ
4/13(土) 4/20(土)	大阪 東京	生命保険の加入状況について－平成30年度生命保険に関する全国実態調査より－		
5/11(土) 5/18(土)	大阪 東京	保険料支払の多様化における法的論点と実務的課題		
9/14(土) 9/21(土)	大阪 東京	内部監査機能の現代的変容		
12/14(土) 12/21(土)	大阪 東京	個人情報保護法のいわゆる3年ごと見直しに与える影響		

8. 研究助成者・研究テーマ一覧

No.	氏名	大学・学部	役職	研究テーマ
1	伊藤 晴祥	青山学院大学院国際マナジメント研究科	准教授	インシュアテックを活用した保険需要者の効用を最大化する保険商品に関する研究
2	王 学士	元東京大学大学院法学政治学研究科	元博士後期課程	保険金請求過程における保険者の調査義務の法的性質—アメリカ法からの示唆を踏まえて—
3	尾崎 祐介	早稲田大学商学部	准教授	インデックスの導入が保険市場に与える影響の理論的考察—新しい保険料算出原理の提案—
	藤井 陽一朗	明治大学商学部	准教授	
4	熊代 拓馬	神戸大学大学院法学研究科	博士後期課程	保険会社によるScheme of Arrangementの利用—財務状況が悪化しつつある保険会社の財務および事業リストラクチャリングの手段として—
5	古村 聖	武蔵大学経済学部	准教授	私的保険制度需要と世代間相互扶助行動の関係に関する経済分析
6	鄭 燦玉	京都大学大学院法学研究科	特定助教	保険者の意向把握義務に関する規律の検討—生命保険をはじめとする保険取引一般における助言義務の具体的規律を中心として—
7	白石 博	慶応義塾大学・理工学部数理科学科	准教授	統計的プロセス管理の生命保険事業への応用
8	田畑 雄紀	山口大学経済学部	准教授	公的医療保険の患者負担の変化が民間医療保険の需要に与える影響
9	千々松 愛子	鎌倉女子大学家政学部家政保健学科	准教授	労災認定された精神障害による自殺と生命保険契約における自殺免責規定適用の関係—団体信用生命保険の特殊性を中心に—
10	得津 晶	東北大学大学院法学研究科	准教授	保険販売規制への行動経済学の取り込み：欧州の経験から
11	長谷川 千春	立命館大学産業社会学部	准教授	企業保障をベースとした民間医療保障と公的医療保障との連関についての研究：医療保険取引所 (Marketplace or Exchange) に着目して
12	原 弘明	関西大学法学部	准教授	死亡保険金の受取人である相続人の保険金請求権放棄：生命保険・傷害疾病定額保険の比較をまじえた再検討
13	三宅 新	北海道大学大学院法学研究科	准教授	重大事由解除における信頼関係破壊という要件
14	宮崎 裕士	大阪経済大学経営学部ビジネス法学科	専任講師	わが国個人所得税における生命保険料控除の望ましい在り方—特に生命保険信託における契約者の人格による差異を中心として—
15	劉 偉光	名古屋大学大学院経済学研究科	博士後期課程	教育による人的資本蓄積が経済成長の源泉である下での最適生命保険支出のありかたに関する理論分析

【2019年度優秀論文受賞者・受賞論文】

- ・最優秀論文賞：該当者なし
- ・優秀論文賞：該当者なし
- ・研究奨励賞：該当者なし

9. 生命保険論集の掲載状況

発刊号 (発行月)	種別	タイトル	所属	役職	氏名
207号 (6月)	講演	長寿とファイナンシャル・ジェロントロジー —Cognitive Agingの時代と金融ジェロントロジーの可能性 —	慶應義塾大学	教授	駒村 康平
	論文	東日本大震災は生命保険商品・販売チャネルの選択にどのように影響したか？	住友生命 武蔵大学	教授	増井 正幸 茶野 努
	論文	生命保険契約における死亡保険金請求権の放棄 —近時の裁判例を踏まえた分析 —	愛知大学	教授	広瀬 裕樹
	論文	生命保険営業におけるマナー、贈与(純粹贈与)、歓待に関する考察	兵庫県立大学	教授	田中 隆
	論文	生命保険業界における経済価値ベース評価の活用状況に関する考察	キャピタスコンサル テイング		植村 信保
208号 (9月)	論文	保険契約と保険デリバティブ契約の法的相互関係 —生命保険契約を中心に —	立命館大学	教授	村田 敏一
	論文	情報提供義務、意向把握義務に違反した保険契約の法的効力に関する一考察 —生命保険契約の法的効力に関する法規定のあり方を中心に —	日本大学	教授	小野寺 千世
	論文	70歳年金受給選択と70歳就業のアンケート調査データによる分析	同志社大学	教授	佐々木 一郎
	論文	保険金受取人を巡る近時の裁判例・学説と実務の状況	日本生命		遠山 優治
	論文	会社関係者のインサイダー取引規制と未然防止体制	大同生命		白熊 啓太
208号 (別冊)		—情報環境の進展と生命保険事業の将来像研究会研究論文—			
	巻頭言	「情報環境の進展と生命保険事業の将来像研究会」を終えて	明治大学	教授	中林 真理子
	論文	情報環境進展の保険事業への影響 —情報の非対称性による問題を中心に —	中央大学	教授	石坂 元一
	論文	InsurTechを活用した相互支援プログラムの実現可能性の検証 —相互宝を事例として —	青山学院大学	准教授	伊藤 晴祥
	論文	InsurTechが生命保険業に及ぼす影響とその課題	静岡県立大学	准教授	上野 雄史
	論文	ICTの進展に伴うマーケティング及び消費者問題の諸相と生命保険業界の対応	東京経済大学	教授	小木 紀親
	論文	情報環境の進展と法的対応—助言・仲介をめぐる議論の検討	首都大学東京	准教授	尾崎 悠一
	論文	X-Techの影響下における生命保険(事業)とその可能性	兵庫県立大学	教授	田中 隆

発刊号 (発行月)	種別	タイトル	所属	役職	氏名
209号 (12月)	論文	ゲノム編集と保険法の課題	香川大学	教授	肥塚 肇雄
	論文	日本における保険会社と遺伝子差別をめぐる一考察	拓殖大学	教授	宮地 朋果
	論文	生命保険と汚染削減のキンダガーデン・ルール	東京理科大学	教授	野田 英雄
	論文	生命保険におけるゲノム情報の取り扱いに関する法的・倫理的課題	早稲田大学	准教授	横野 恵
	論文	黒人生命保険会社の企業形態の歴史の変遷 ―相互扶助の伝統から法定責任準備金積立生命保険会社へ―	北海道武蔵女子短期大学	准教授	木下 なつき
	論文	中小企業の事業承継と生命保険・信託に関する実態調査 ―アンケート調査の集計結果―	明治大学	准教授	浅井 義裕
	論文	破産手続と生命保険契約上の権利の保護―アメリカ法を参考にして―	京都女子大学	准教授	桜沢 隆哉
	論文	法の起源と生命保険の進展に関する国際比較 ―法の起源と内生的制度の適合性を中心に―	東洋学園大学	専任講師	富田 洋介
	論文	倒産時の生命保険をめぐる法的規律とその課題 ―倒産時の保険に関する情報の開示と保護に着目して―	帝京大学	講師	長島 光一
210号 (3月)	論文	保険契約の免責条項と法規制 ―近時のフランス判例の分析を中心に―	愛知学院大学	教授	山野 嘉朗
	論文	老後生活費への不安感に関する定量的分析	ジブラルタ生命 早稲田大学	教授	谷口 豊 大塚 忠義
	論文	銀行による保険販売と顧客保護	首都大学東京	准教授	尾崎 悠一
	論文	保険募集規制のあり方に関する基礎的考察―情報提供・助言に関する法規制を中心に―	京都大学	准教授	山下 徹哉
	論文	保険領域における遺伝情報の利用をめぐる諸問題	佛教大学	講師	三重野 雄太郎
	論文	内部監査機能の現代的変容	住友生命		田中 悠樹
	研究ノート	近年のコーポレートガバナンス改革と機関投資家としての保険会社	東京理科大学		柳瀬典由研究室

2019年度

第9期事業報告書

2020年6月

公益財団法人 生命保険文化センター

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1
新国際ビル3階

TEL (03) 5220-8510

URL <https://www.jili.or.jp/>

